

大分の畜産



2023

令和5年度 大分県

目 次

I	農業及び畜産の概要	
1	農業の概要	1
2	畜産の概要	3
II	家畜別の動き	
1	肉用牛	4
2	乳用牛	8
3	豚	12
4	採卵鶏	15
5	ブロイラー	17
6	地鶏	19
7	生産費と所得の推移	20
III	飼料	
1	飼料作物作付状況	22
2	配合混合飼料	23
3	放牧取組状況	24
IV	家畜衛生・畜産環境	
1	監視伝染病の発生状況	25
2	環境汚染問題畜種別発生件数	26
資料1	畜産関係団体等一覧	27
資料2	畜産関係機関県組織機構	28
資料3	令和5年 畜産・流通関係の主な出来事	29
資料4	現場後代検定合同調査会において 種雄牛「秋桜幸」産子が好成績！！	36
資料5	大分の畜産物ブランド	37

『大分の畜産2023』 注意事項

- ・令和6年3月現在の最新の公表数値をもとに算出・掲載しており、第一報や速報値を含みます。
- ・切り捨て・切り上げにより、各項目の構成比の和は100%とならないことがあります。
- ・「R元」表記には、平成31年1月1日～4月30日の期間及び、この期間内に公表されたデータを含みます。

I 農業及び畜産の概要

1 農業の概要

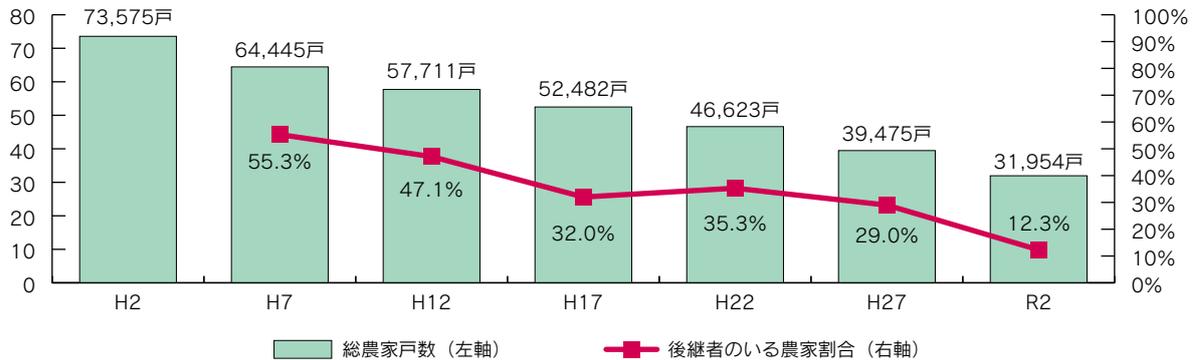
(1) 本県農業の位置づけ

項目	単位	区 分					資料
		大分県	九州	全国	大分/九州(%)	大分/全国(%)	
総農家戸数	戸	31,954	247,411	1,747,079	12.9	1.8	農林水産省「農林業センサス(令和2年)」
販売農家戸数	戸	18,099	156,940	1,027,892	11.5	1.8	
(構成比)	(%)	56.6	63.4	58.8	89.3	96.3	
農業就業人口	人	39,162	358,506	2,493,672	10.9	1.6	農林水産省「生産農業所得統計(令和4年)」
農業産出額	億円	1,245	18,208	90,147	6.8	1.4	
生産農業所得	億円	501	6,702	31,826	7.5	1.6	
生産農業所得÷農業産出額	(%)	40.2	36.8	35.3	109.3	114.0	
農業産出額÷総農家戸数	千円	3,896	7,359	5,160	52.9	75.5	
農業産出額÷販売農家戸数	千円	6,879	11,602	8,770	59.3	78.4	
耕地面積	ha	54,000	506,300	4,297,000	10.7	1.3	農林水産省「耕地及び作付面積統計(令和5年)」
田面積	ha	38,500	295,800	2,335,000	13.0	1.6	
(構成比)	(%)	71.3	58.4	54.3	122.1	131.3	
畑面積	ha	15,500	210,500	1,962,000	7.4	0.8	
(構成比)	(%)	28.7	41.6	45.7	69.0	62.8	
うち牧草地	ha	2,710	12,500	589,000	21.7	0.5	
(構成比)	(%)	5.0	2.5	13.7	200.0	36.5	

(注) 販売農家：経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家。
 農業従事者数：自営農業に従事した世帯数。
 生産農業所得：農業産出額から生産のために投入された物的経費を控除して推計したもの。

(2) 農家戸数の推移(大分県)

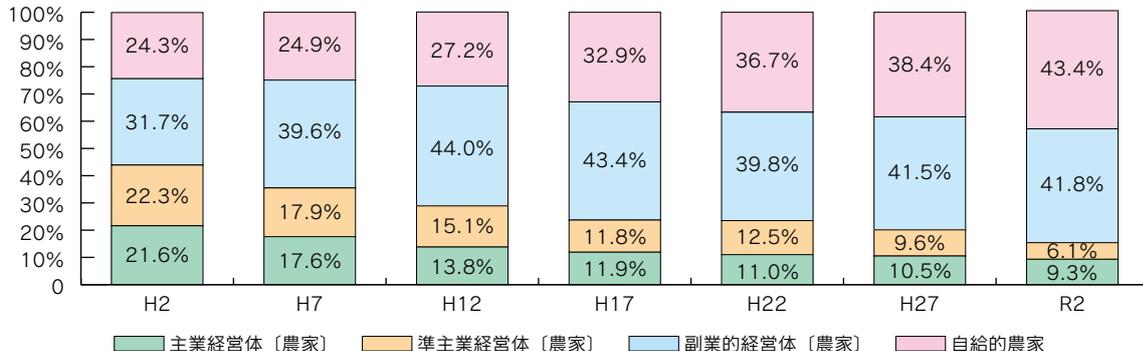
(千戸)



資料：農林水産省「農林業センサス」

(3) 主業副業農家(経営体)占有率の推移(大分県)

(占有率)

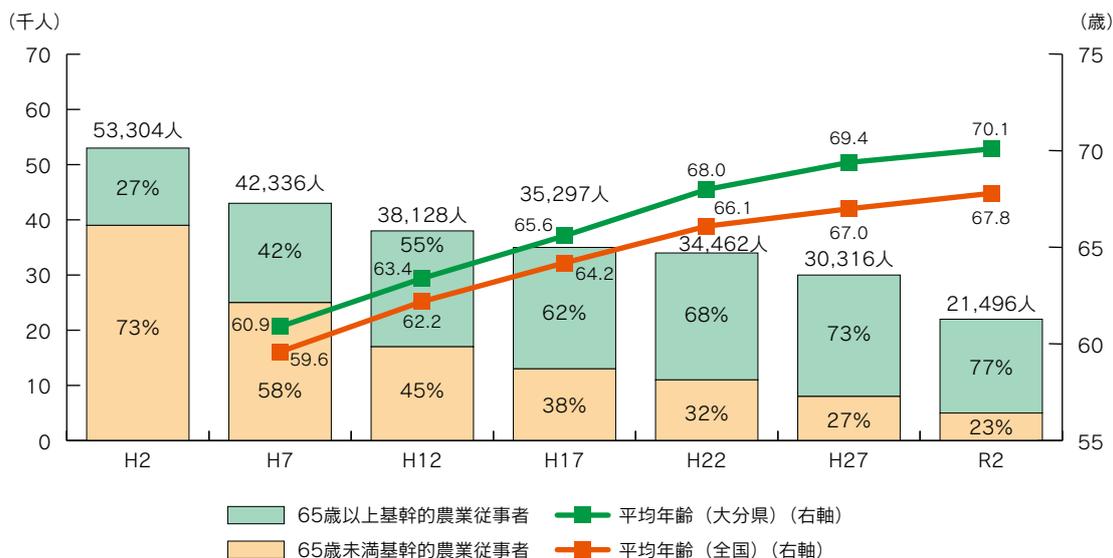


資料：農林水産省「農林業センサス」

(注) 主業経営体〔農家〕：農業所得が主(世帯〔農家〕所得の50%以上が農業所得)で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる個人経営体〔農家〕。
 準主業経営体〔農家〕：農外所得が主(世帯〔農家〕所得の50%未満が農業所得)で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる個人経営体〔農家〕。
 副業的経営体〔農家〕：65歳未満の農業従事60日以上の方がいない個人経営体〔農家〕。(主業経営体・準主業経営体以外の農家)
 自給的農家：経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家。

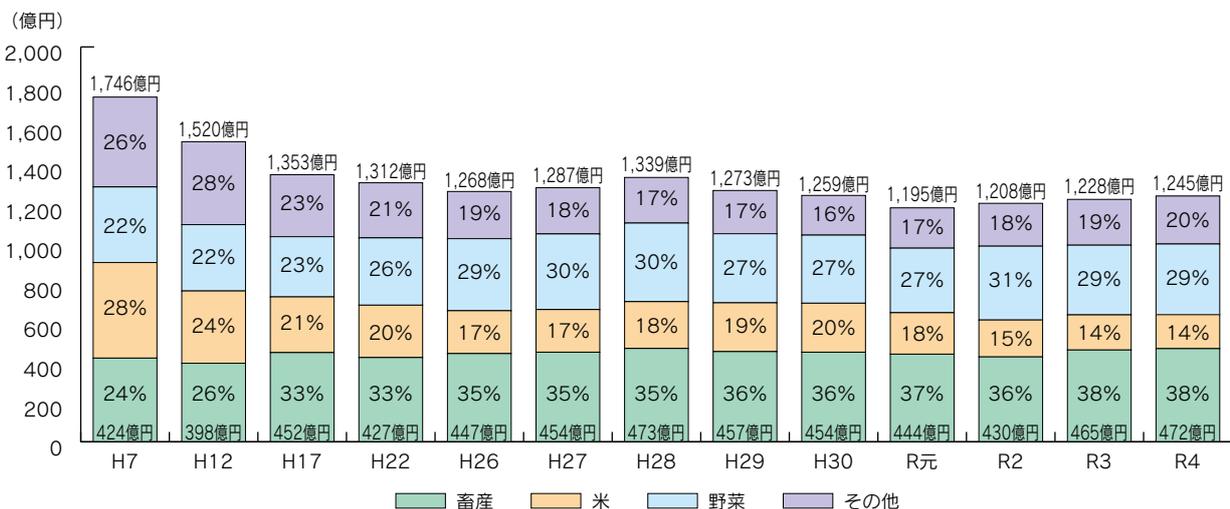
※〔 〕内はH27年以前の調査における表記

(4) 農業労働力の推移(大分県)



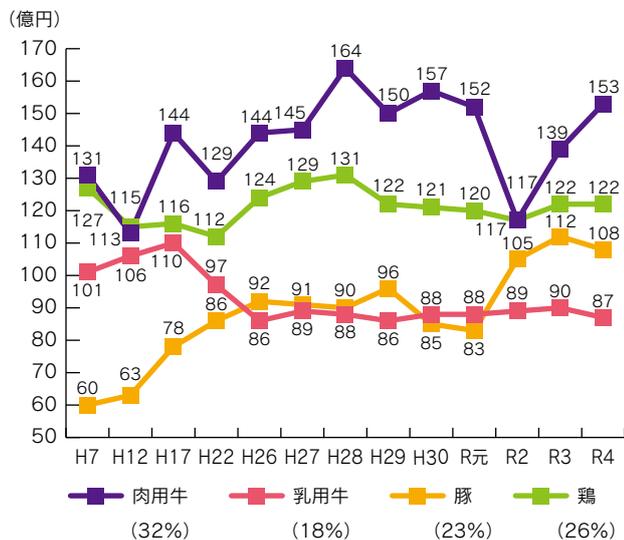
資料：農林水産省「農林業センサス」

(5) 農業産出額(大分県)

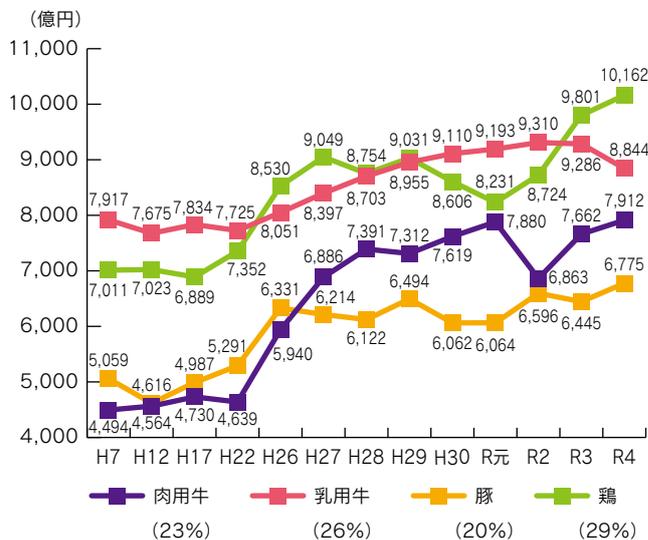


資料：農林水産省「生産農業所得統計」

畜産部門別産出額の推移(大分県)



畜産部門別産出額の推移(全国)



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

(注) () はR4年の畜産部門(肉用牛・乳用牛・豚・鶏・その他畜産物)における構成比

2 畜産の概要

(1) 家畜の飼養戸数・頭羽数(令和5年2月1日)

		大分県		九州			全国		
		実数	対前年比(%)	実数	対前年比(%)	順位	実数	対前年比(%)	順位
肉用牛	戸数	1,000	95.2	16,900	95.5	5	38,600	95.5	11
	頭数	52,800	102.5	977,400	103.8	5	2,687,000	102.8	13
	頭/戸	52.8	107.7	57.8	108.7	6	69.6	107.6	35
乳用牛	戸数	98	100.0	1,230	94.6	6	12,600	94.7	26
	頭数	13,300	106.4	102,100	99.0	3	1,356,000	98.9	14
	頭/戸	135.7	106.4	83.0	104.7	1	107.6	104.4	4
豚	戸数	40	105.3	1,060	93.8	5	3,370	93.9	24
	頭数	149,700	109.3	2,818,000	100.6	5	8,956,000	100.1	19
	頭/戸	3,742.5	103.9	2,658.5	107.3	1	2,657.6	106.6	9
採卵鶏	戸数	14	77.8	345	96.6	7	1,760	97.2	38
	千羽	962	90.2	23,815	101.9	6	172,265	95.7	43
	千羽/戸	68.7	115.9	69.0	105.5	3	97.9	98.4	24
ブロイラー	戸数	50	98.0	1,100	100.9	6	2,100	100.0	9
	千羽	2,447	106.8	74,113	105.8	6	141,463	101.6	12
	千羽/戸	48.9	108.9	67.4	104.9	6	67.4	101.6	22

資料：農林水産省「畜産統計」

(2) 農業経営改善計画の営農類型別認定状況(令和4年3月末現在)

		農業経営改善計画認定数					
		単一経営	畜産小計				
			酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産
全国	222,362	22,451	9,160	8,614	1,839	1,970	868
九州	43,881	6,659	881	4,322	578	801	77
大分	3,816	384	84	233	26	37	4

(注)「単一経営」とは、経営体毎の農産物販売金額1位の部門(作目)の販売金額が、農産物総販売金額の80%以上を占める経営をいう

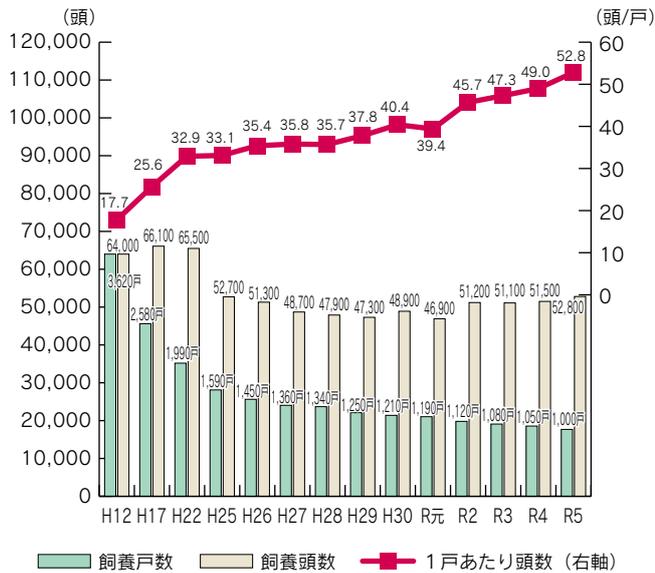
資料：農林水産省「農業経営改善計画の営農類型別認定状況」

II 家畜別の動き

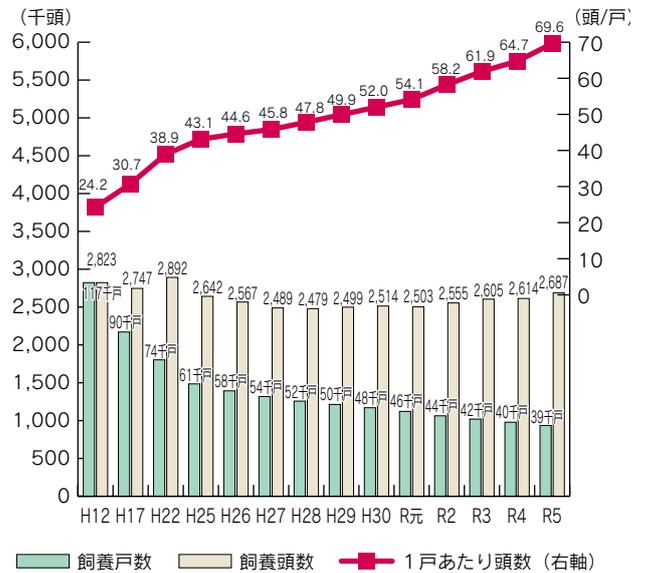
1 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数の推移

大分県



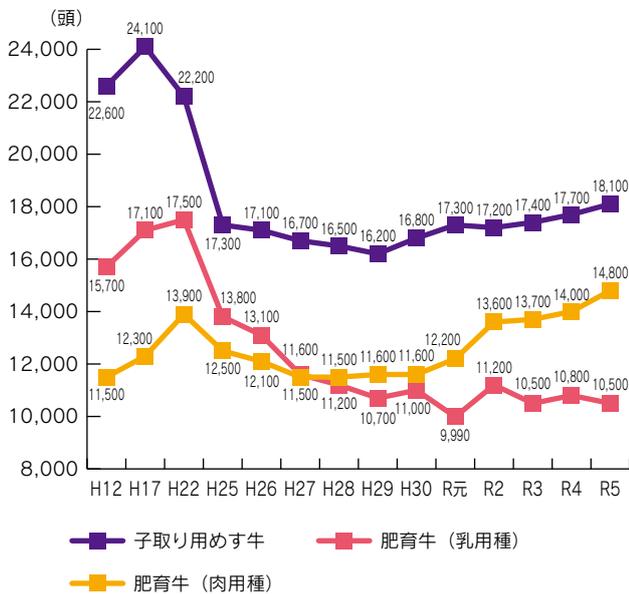
全国



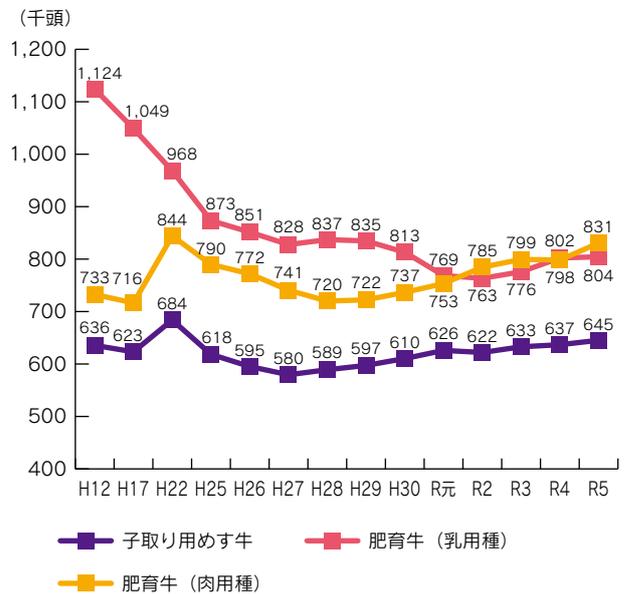
資料：農林水産省「畜産統計」

(2) 用途別頭数の推移

大分県



全国



資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) 子取り用雌牛：子牛の生産を目的として飼養している雌牛（過去に種付けしたことがある牛及び近い将来種付けをすることが確定している牛。）

(注2) 肥育牛：肉牛販売を目的に飼養している牛。したがって、ほ育・育成中の牛でも引き続き自家で肥育する予定のものは肥育牛とする。

(3) 規模別飼養戸数の推移

大分県

単位：戸 (%)

H15	1,780 (61)	580 (20)	340 (12)	211 (7)
H17	1,513 (59)	530 (21)	311 (12)	211 (8)
H22	1,083 (54)	378 (19)	288 (14)	236 (12)
H25	784 (50)	323 (20)	251 (16)	221 (14)
H26	738 (51)	254 (18)	253 (18)	197 (14)
H27	664 (49)	248 (18)	253 (19)	191 (14)
H28	653 (49)	244 (18)	249 (19)	186 (14)
H29	615 (49)	194 (16)	242 (19)	195 (16)
H30	571 (47)	227 (19)	237 (20)	171 (14)
R元	562 (47)	223 (19)	233 (20)	167 (14)
R2	491 (44)	208 (19)	237 (21)	187 (17)
R3	434 (40)	203 (19)	237 (22)	201 (19)
R4	412 (39)	192 (18)	240 (23)	201 (19)
R5	385 (39)	187 (19)	227 (23)	204 (20)

10頭未満 10～19頭 20～49頭 50頭以上

全国

単位：戸 (%)

H15	61,000 (62)	16,500 (17)	10,800 (11)	9,550 (10)
H17	55,100 (62)	14,900 (17)	10,110 (11)	8,930 (10)
H22	42,300 (57)	12,400 (17)	10,300 (14)	9,040 (12)
H25	32,800 (54)	10,600 (17)	9,190 (15)	8,310 (14)
H26	31,000 (54)	9,680 (17)	8,280 (14)	8,280 (14)
H27	28,200 (52)	9,610 (18)	8,260 (15)	7,970 (15)
H28	25,400 (49)	9,510 (18)	8,310 (16)	8,370 (16)
H29	23,500 (47)	9,970 (20)	7,880 (16)	8,520 (17)
H30	22,020 (46)	9,480 (20)	8,070 (17)	8,450 (18)
R元	20,520 (45)	9,120 (20)	8,020 (17)	8,340 (18)
R2	19,590 (45)	8,070 (18)	8,030 (18)	8,243 (19)
R3	17,960 (43)	7,760 (18)	8,010 (19)	8,343 (20)
R4	16,850 (42)	7,410 (18)	7,820 (19)	8,293 (21)
R5	15,570 (40)	7,040 (18)	7,690 (20)	8,232 (21)

10頭未満 10～19頭 20～49頭 50頭以上

資料：農林水産省「畜産統計」

(注) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(4) 規模別飼養頭数の推移

大分県

単位：頭 (%)

H15	8,460 (13)	8,130 (12)	10,780 (17)	37,930 (58)
H17	7,680 (12)	7,850 (12)	10,360 (16)	39,550 (60)
H22	5,750 (9)	5,580 (9)	8,250 (13)	45,180 (70)
H25	4,060 (8)	4,530 (9)	5,750 (11)	37,740 (73)
H26	4,060 (8)	4,370 (9)	6,010 (12)	36,120 (71)
H27	3,990 (8)	4,410 (9)	5,940 (12)	33,620 (70)
H28	3,910 (8)	4,380 (9)	5,810 (12)	33,440 (70)
H29	2,870 (6)	2,960 (6)	7,400 (16)	33,430 (72)
H30	2,460 (5)	3,350 (7)	5,760 (12)	36,740 (76)
R元	2,850 (6)	3,370 (7)	7,810 (17)	32,240 (70)
R2	2,480 (5)	3,050 (6)	8,360 (16)	37,320 (73)
R3	2,180 (4)	2,970 (6)	8,260 (16)	37,670 (74)
R4	2,030 (4)	2,880 (6)	8,200 (16)	38,370 (75)
R5	1,900 (4)	2,980 (6)	8,130 (15)	39,690 (75)

10頭未満 10～19頭 20～49頭 50頭以上

全国

単位：千頭 (%)

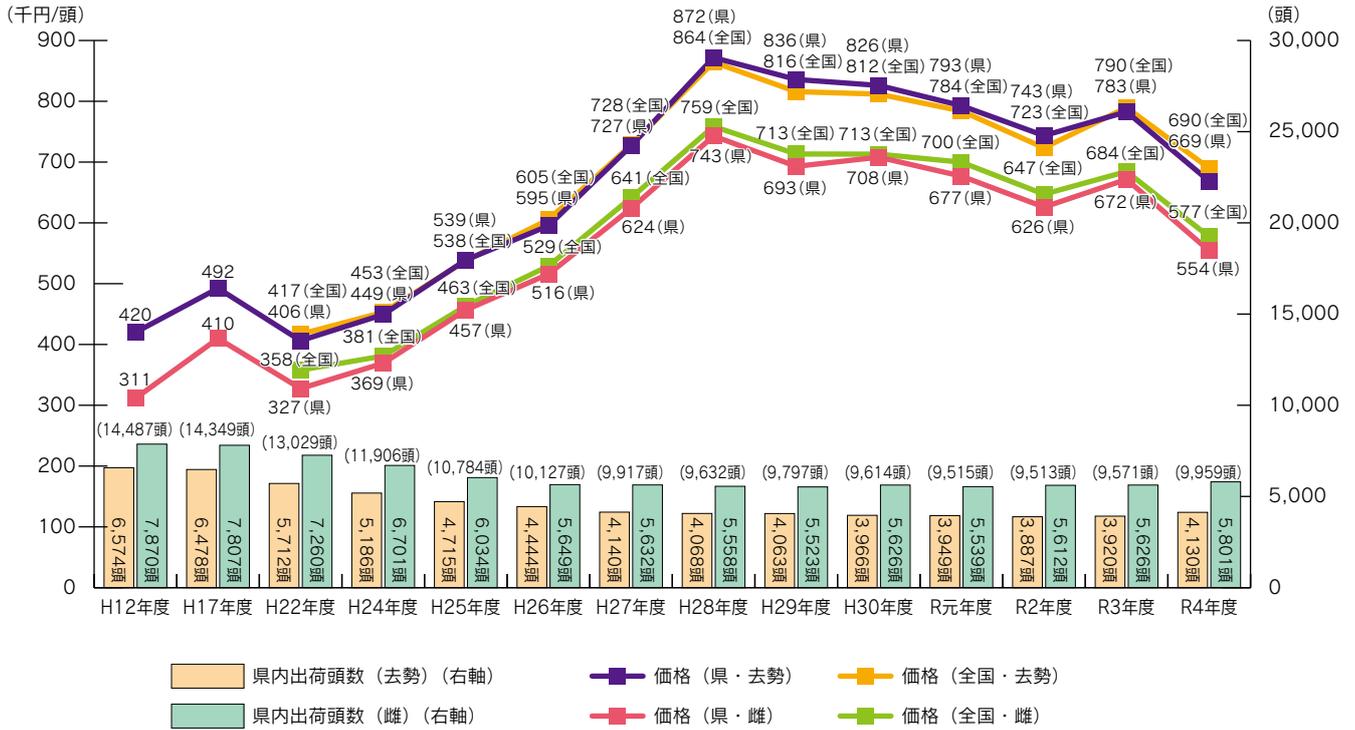
H15	253 (9)	216 (8)	325 (12)	1,971 (71)
H17	247 (9)	218 (8)	324 (12)	1,920 (71)
H22	199 (7)	174 (6)	336 (12)	2,151 (75)
H25	159 (6)	152 (6)	308 (12)	2,000 (76)
H26	146 (6)	141 (6)	276 (11)	1,981 (78)
H27	128 (5)	139 (6)	270 (11)	1,929 (78)
H28	116 (5)	138 (6)	257 (10)	1,945 (79)
H29	107 (4)	137 (6)	252 (10)	1,979 (80)
H30	98 (4)	135 (5)	255 (10)	2,002 (80)
R元	94 (4)	133 (5)	261 (11)	1,990 (80)
R2	92 (4)	117 (5)	263 (10)	2,083 (82)
R3	85 (3)	114 (4)	265 (10)	2,141 (82)
R4	79 (3)	107 (4)	255 (10)	2,173 (83)
R5	75 (3)	105 (4)	259 (10)	2,248 (84)

10頭未満 10～19頭 20～49頭 50頭以上

資料：農林水産省「畜産統計」

(注) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(5) 子牛市場出荷頭数・平均価格の推移

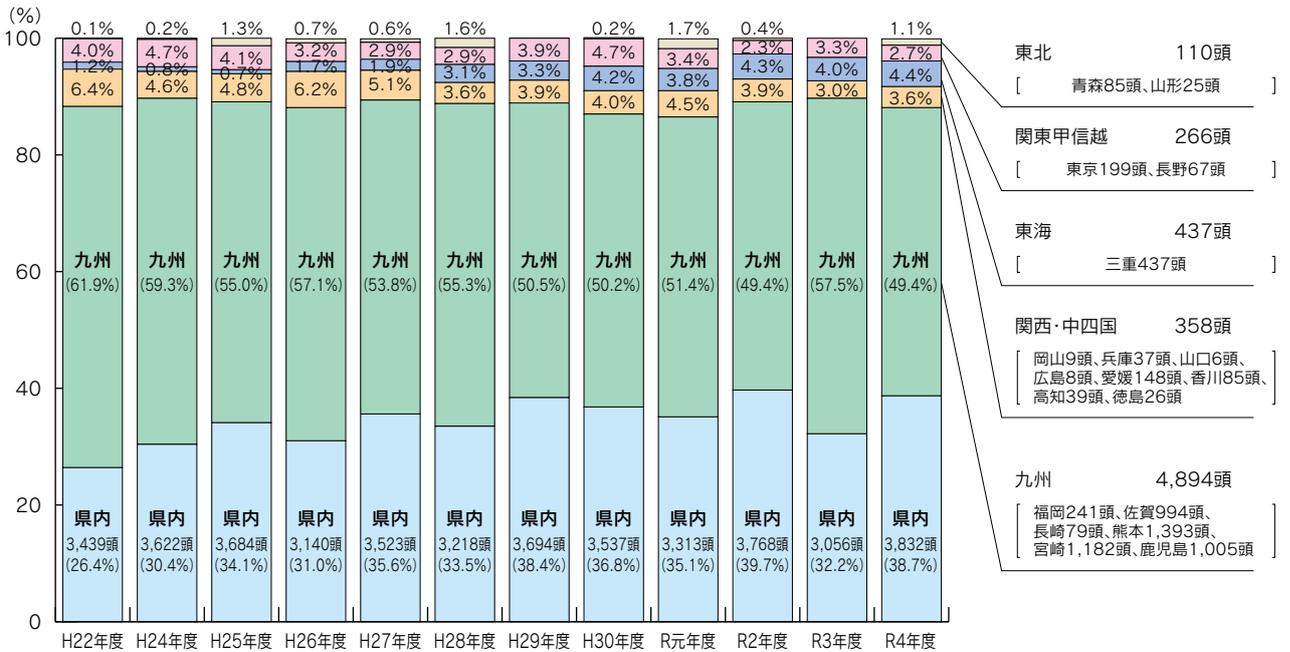


資料：全農大分県本部（県数値）
 (独)農畜産業振興機構（全国数値）

- (注1) グラフ内「去勢」頭数には「雄」頭数を含まず、()内出荷合計頭数には「雄」頭数を含むため、合計頭数は一致しない
- (注2) 「大分の畜産2011」以前は「入場頭数」を、「大分の畜産2012」以降は「成立頭数」を「出荷頭数」として計上
- (注3) 再上場による頭数等は含まないため、(6)に示す出荷頭数とは必ずしも一致しない。

(6) 肉用子牛(黒毛和種)の流通

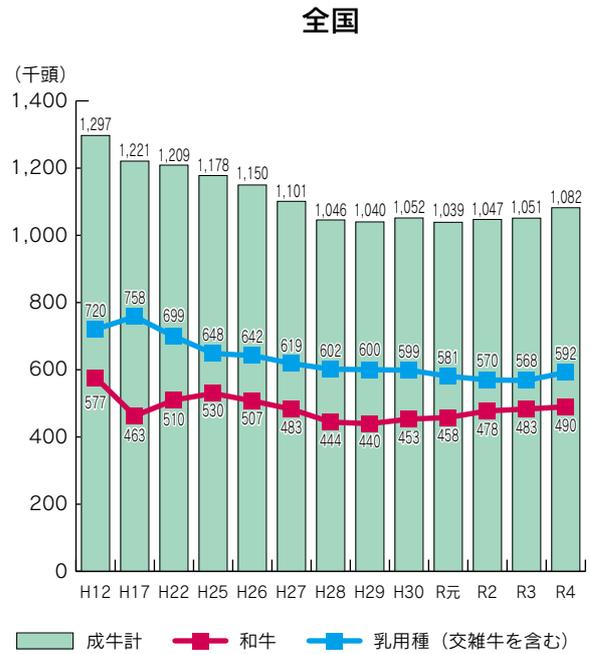
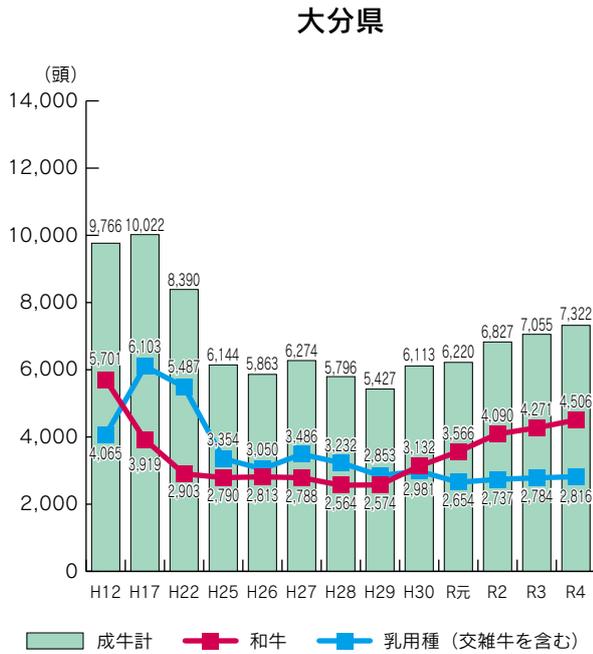
都道府県別販売頭数



資料：全農大分県本部

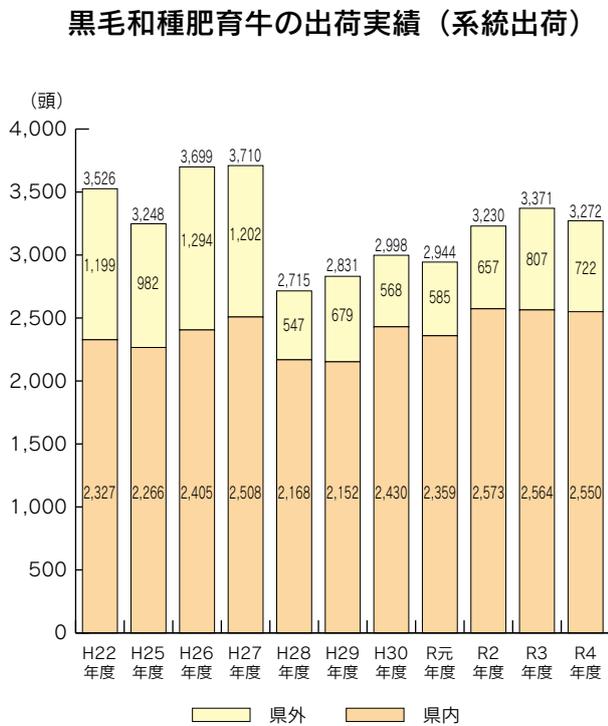
- (注1) 再上場による頭数等を含むため、(5)に示す出荷頭数とは必ずしも一致しない
 都道府県別販売頭数は、出荷先業者の営業所を含めている場合もある
- (注2) 各年度の構成比については合計値が必ずしも100%とはならない

(7) 肉用牛県内と畜頭数の推移



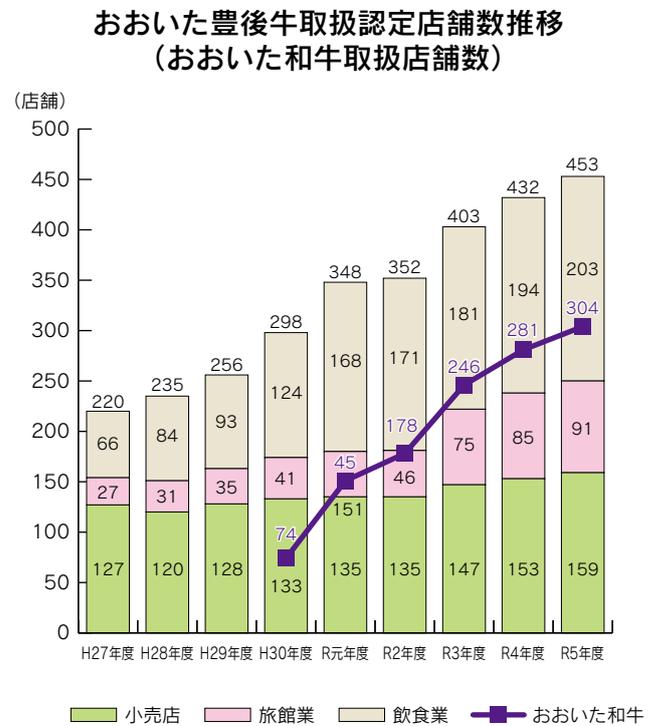
資料：農林水産省「畜産物流通統計」

(8) 県産肉用牛(黒毛和種肥育牛)の流通



資料：全農大分県本部

(9) おおいた豊後牛取扱認定店舗数推移



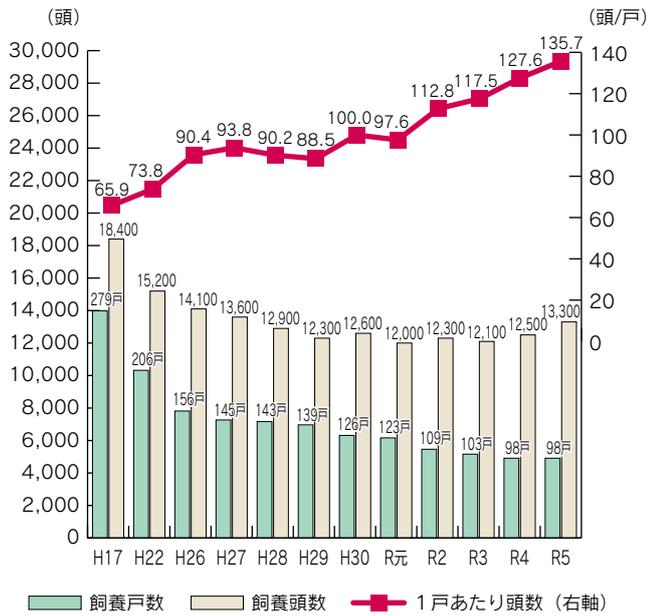
資料：大分県豊後牛流通促進対策協議会

(注) H30年度からは、「おおいた和牛」取扱店舗数をカウント。併せておおいた豊後牛取扱認定店の推移を示す。

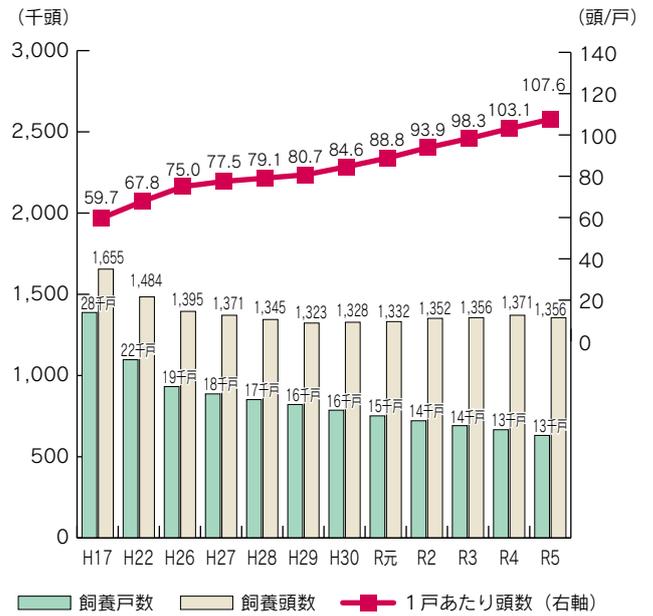
2 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数の推移

大分県



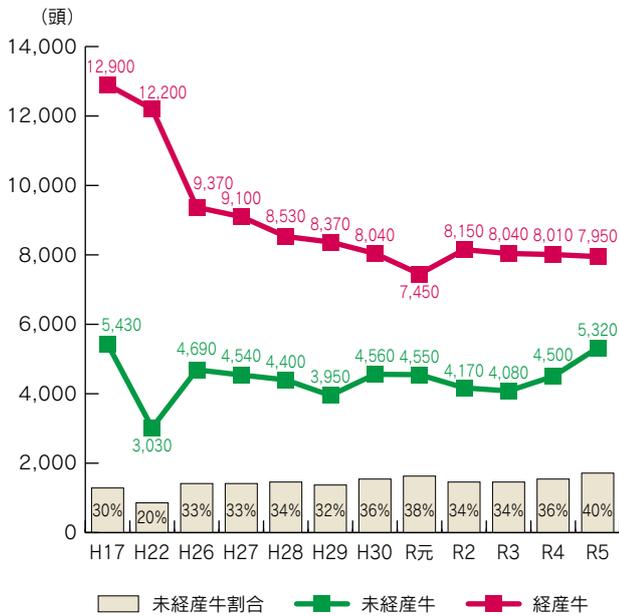
全国



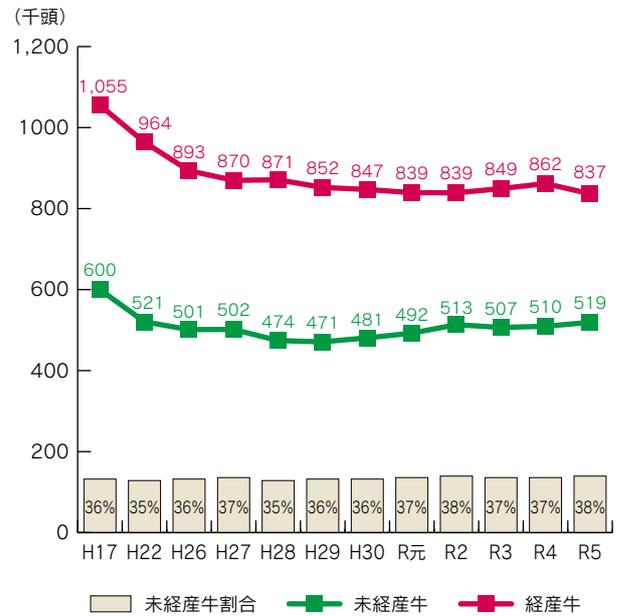
資料：農林水産省「畜産統計」

(2) 用途別頭数の推移

大分県



全国



資料：農林水産省「畜産統計」

(注) 経産牛：分娩経験のある牛をいい、搾乳牛と乾乳牛とに分けられる
 搾乳牛：経産牛のうち、搾乳中の牛をいう。
 乾乳牛：経産牛のうち、搾乳していない牛をいう。
 未経産牛：出生してから初めて分娩するまでの牛をいう。

(3) 成畜飼養頭数規模別飼養戸数の推移

大分県				全国			
単位：戸 (%)				単位：戸 (%)			
H15	239 (80)	45 (15)	21 (7)	20,780 (72)	6,700 (23)	1,510 (5)	
H17	205 (75)	45 (16)	25 (9)	18,870 (70)	6,400 (24)	1,590 (6)	
H22	117 (57)	45 (22)	42 (21)	13,870 (65)	5,450 (26)	1,860 (9)	
H25	85 (50)	45 (26)	40 (24)	11,930 (63)	4,890 (26)	1,960 (10)	
H26	79 (52)	40 (26)	34 (22)	11,080 (62)	4,930 (28)	1,900 (11)	
H27	70 (50)	38 (27)	33 (23)	10,530 (62)	4,540 (27)	1,880 (11)	
H28	84 (60)	39 (28)	18 (13)	9,800 (60)	4,480 (27)	2,010 (12)	
H29	81 (59)	39 (28)	17 (12)	9,330 (59)	4,460 (28)	1,920 (12)	
H30	68 (56)	36 (30)	17 (14)	8,870 (59)	4,260 (28)	1,940 (13)	
R元	61 (54)	40 (35)	13 (11)	8,510 (59)	3,874 (27)	2,000 (14)	
R2	59 (56)	29 (27)	18 (17)	8,270 (59)	3,822 (27)	1,961 (14)	
R3	50 (51)	31 (31)	18 (18)	7,730 (57)	3,766 (28)	2,030 (15)	
R4	48 (49)	30 (31)	20 (20)	7,220 (56)	3,667 (28)	2,119 (16)	
R5	46 (48)	30 (31)	20 (21)	6,740 (55)	3,471 (28)	2,105 (17)	

50頭未満
 50～99頭
 100頭以上

資料：農林水産省「畜産統計」

(注) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(4) 成畜飼養頭数規模別飼養頭数の推移

大分県				全国			
単位：頭 (%)				単位：頭 (%)			
H15	8,320 (47)	4,190 (24)	5,050 (29)	719,300 (43)	629,900 (38)	324,400 (19)	
H17	7,220 (39)	4,310 (24)	6,760 (37)	632,100 (39)	628,300 (39)	362,600 (22)	
H22	3,360 (22)	3,310 (22)	8,460 (56)	466,800 (32)	514,500 (35)	468,500 (32)	
H25	2,670 (18)	3,630 (25)	8,360 (57)	440,800 (32)	476,600 (34)	467,000 (34)	
H26	2,650 (20)	3,310 (25)	7,530 (56)	404,100 (30)	487,600 (36)	460,000 (34)	
H27	2,280 (17)	3,330 (25)	7,470 (57)	385,100 (29)	434,200 (33)	505,900 (38)	
H28	2,600 (20)	3,640 (28)	6,650 (52)	349,600 (27)	416,100 (32)	532,400 (41)	
H29	2,520 (20)	3,480 (28)	6,280 (51)	338,400 (27)	408,300 (32)	525,600 (41)	
H30	2,000 (16)	3,430 (28)	6,930 (56)	272,420 (21)	412,000 (32)	549,000 (43)	
R元	1,730 (15)	3,720 (32)	6,030 (52)	306,200 (24)	387,300 (31)	574,800 (45)	
R2	2,340 (19)	2,730 (22)	7,160 (59)	339,300 (25)	398,100 (30)	601,300 (45)	
R3	1,930 (16)	2,890 (24)	7,260 (60)	313,200 (23)	391,900 (29)	634,400 (47)	
R4	1,820 (15)	2,860 (23)	7,840 (63)	295,800 (22)	377,500 (28)	679,900 (50)	
R5	1,810 (14)	2,930 (22)	8,490 (64)	282,900 (21)	364,600 (27)	689,100 (52)	

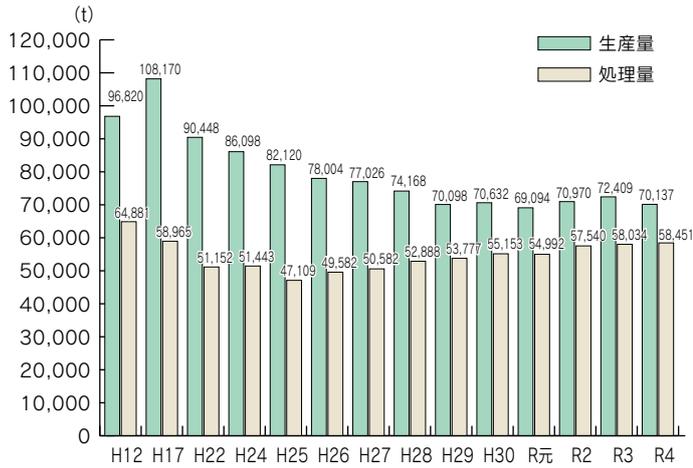
50頭未満
 50～99頭
 100頭以上

資料：農林水産省「畜産統計」

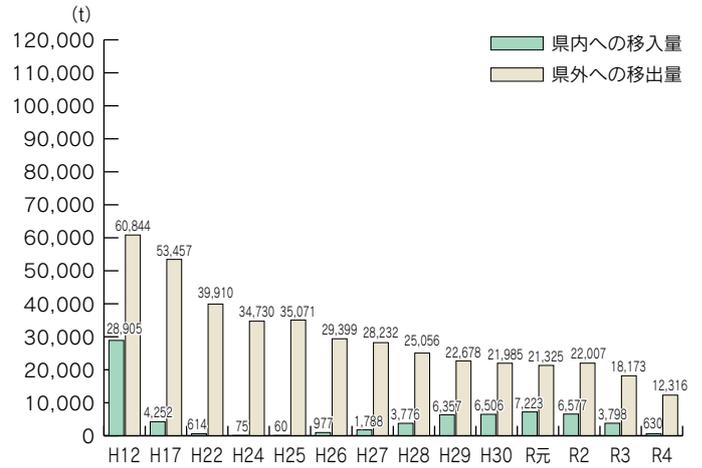
(注) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(5) 生乳生産量・処理量の推移

大分県の生産量及び処理量の推移



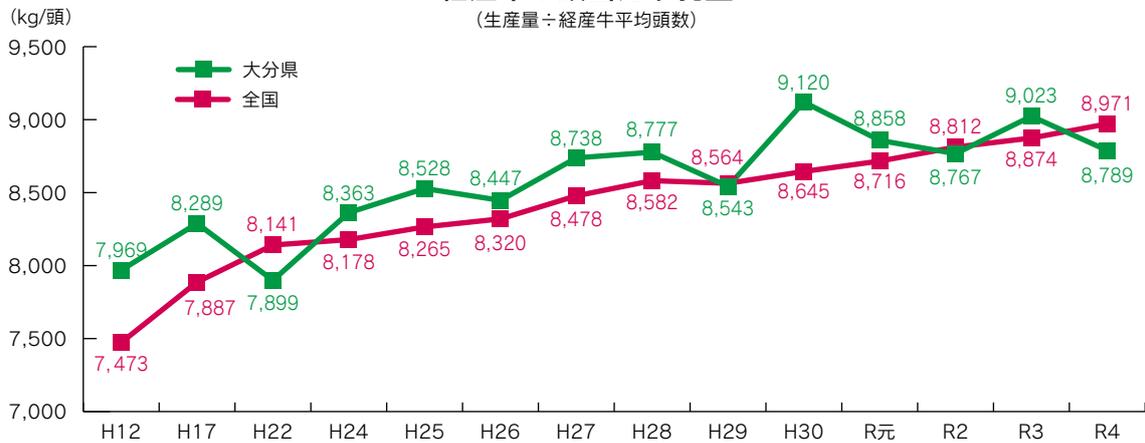
県内外への移出入量



資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

経産牛1頭当たり乳量

(生産量÷経産牛平均頭数)



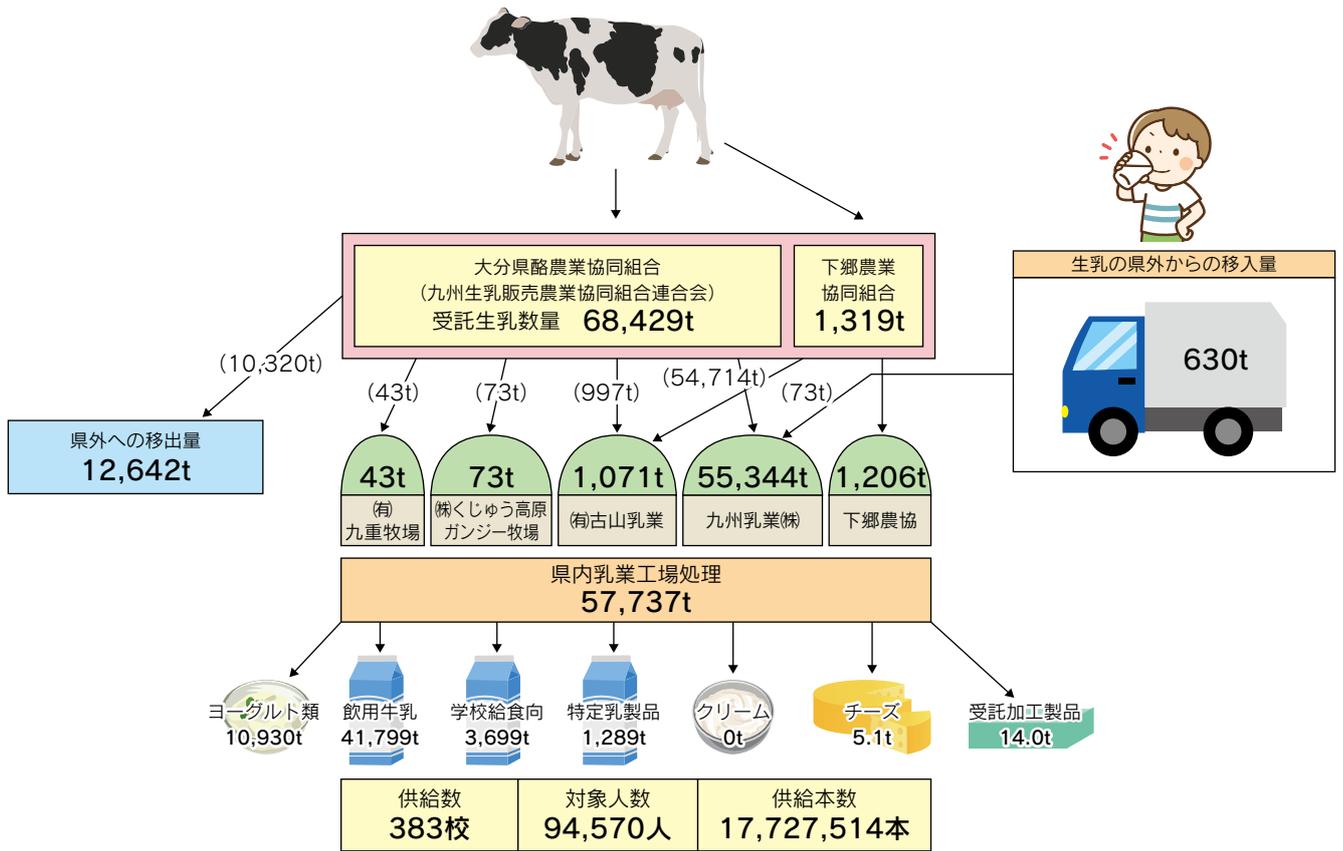
資料：生乳生産量：農林水産省「牛乳乳製品統計」より

資料：経産牛平均頭数：農林水産省「畜産統計」より



飼料ロスを減らすバーンミーティング

(6) 生乳の流通 (R4年度)



資料：畜産技術室調べ

(注1) 生乳生産量：初乳を除く生乳（搾乳したままの乳用牛の乳）の総量であり、乳製品工場、牛乳処理場に出荷したもののほか、生産者の自家飲用、子牛ほ乳用等を含めたもの。

生乳処理量：生乳を県内で乳製品向け、飲用牛乳向け、その他向け（自家飲料、子牛のほ乳用）に処理したものの量。

受託生乳数量：酪農家が大分県酪に委託して、九州生乳販売農業協同組合連合会に出荷した量。

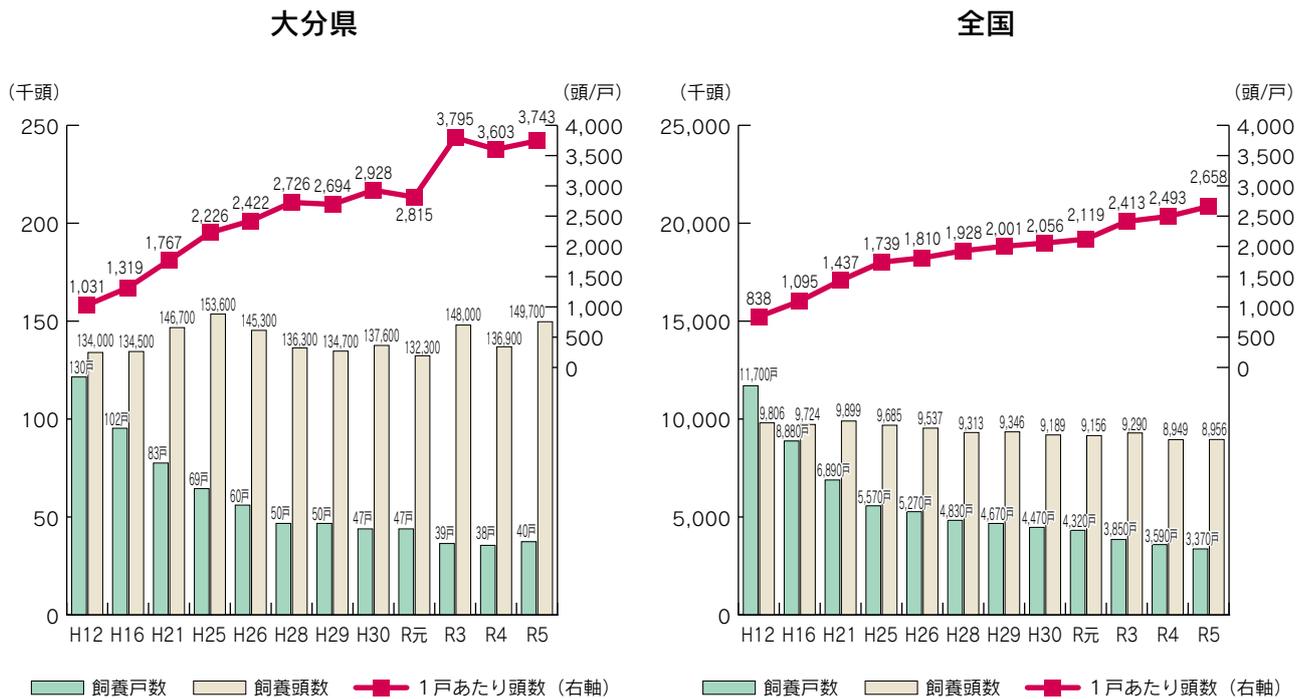
特定乳製品：全粉乳、脱脂粉乳、加糖粉乳、全脂加糖練乳、脱脂加糖練乳、全脂無糖練乳、バター及び子牛用の脱脂乳をいう。

(注2) 当該データはR4年度（4～3月）数値であり、農林水産省「牛乳乳製品統計」はR4年（1～12月）数値であるため、両者は必ずしも一致しない。

(注3) t数については四捨五入の関係のため内訳の計は必ずしも一致しない。

3 豚

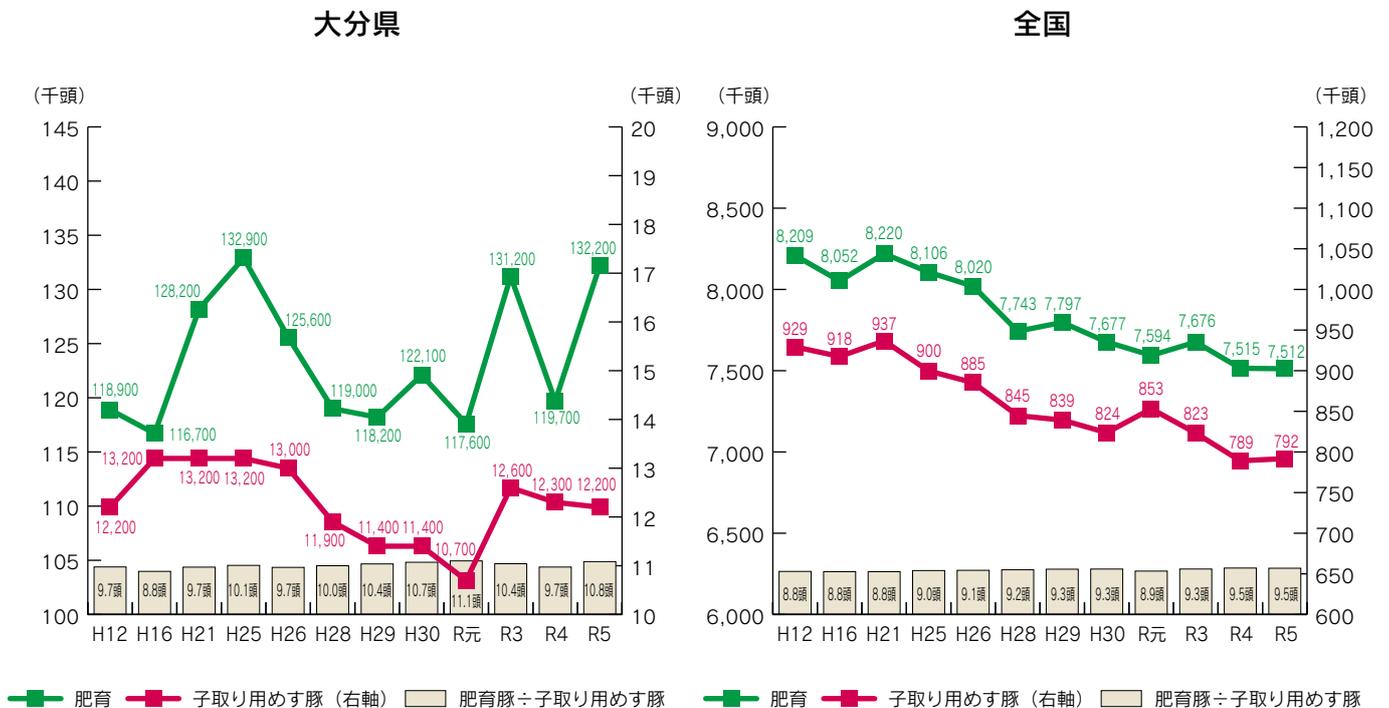
(1) 飼養戸数・頭数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

(注) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表

(2) 用途別頭数の推移

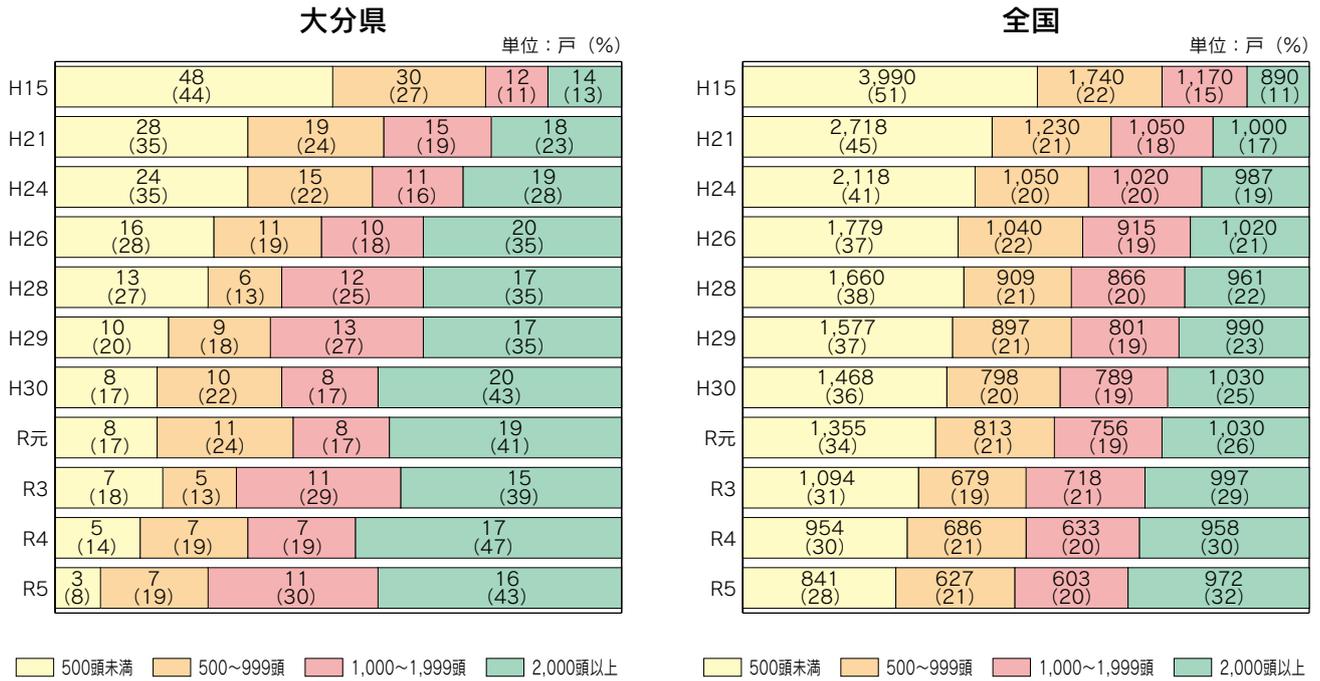


資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表

(注2) 子取り用めす豚：生後6ヶ月以上で子豚を生産することを目的としているめす豚。
(過去に種付けしたことのある豚及び近い将来種付けすることが確定している豚)

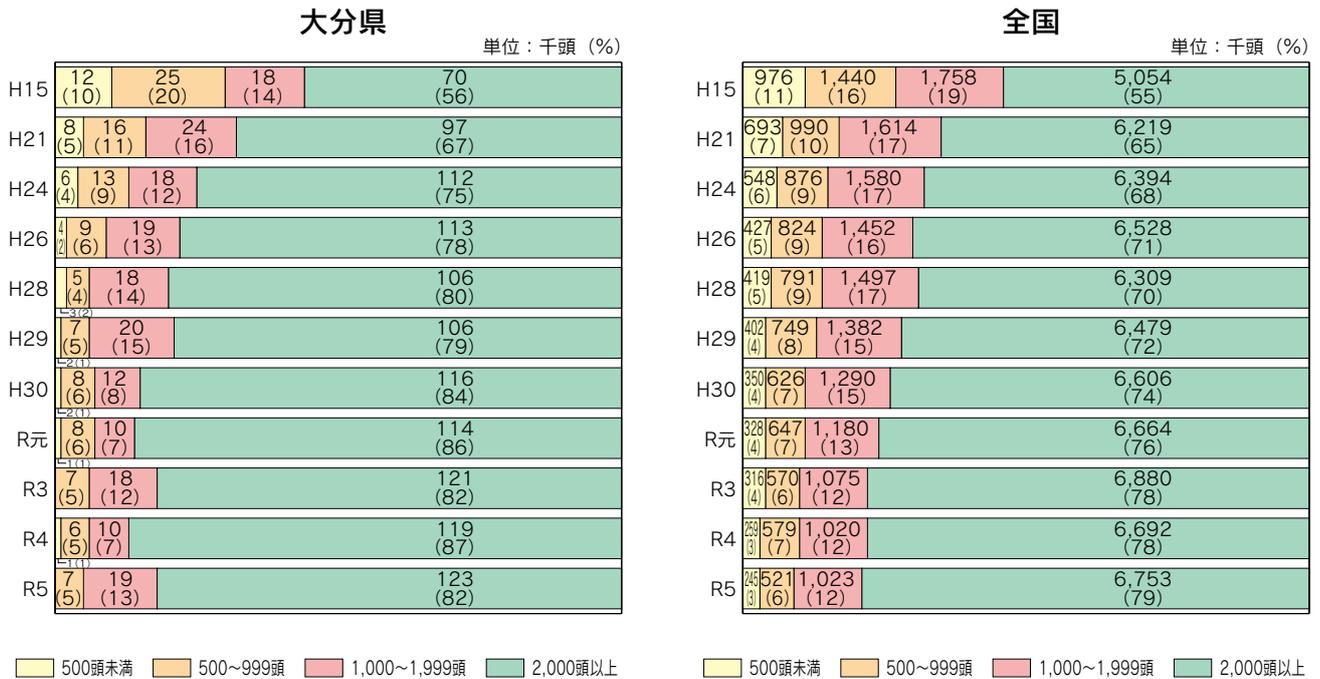
(3) 肥育豚飼養頭数規模別飼養戸数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

- (注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表
 (注2) 肥育豚：肉豚として販売することを目的としている豚をいい、もと豚として販売するものは含めない。
 (注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(4) 肥育豚頭数規模別飼養頭数の推移



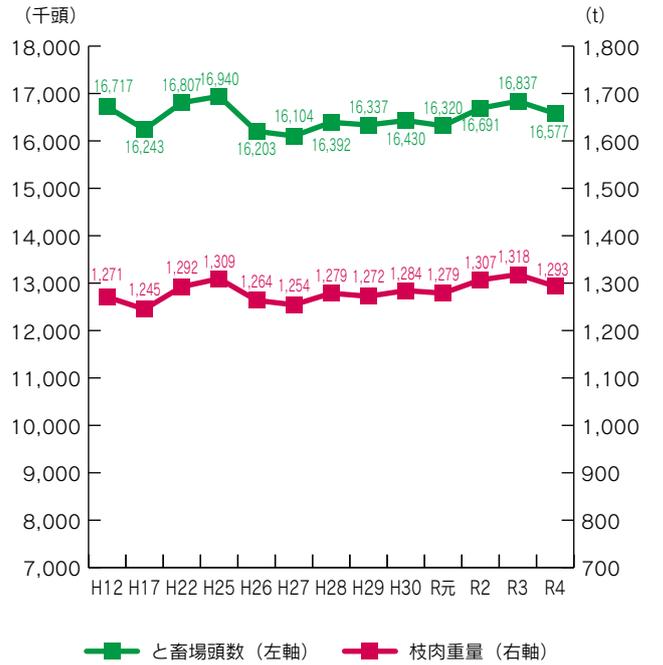
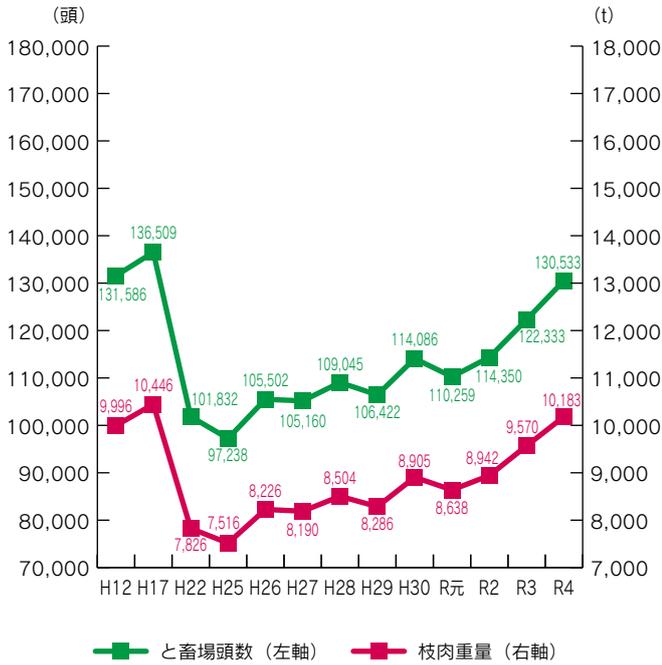
資料：農林水産省「畜産統計」

- (注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表
 (注2) 肥育豚：肉豚として販売することを目的としている豚をいい、もと豚として販売するものは含めない。
 (注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない

(5) 肉豚のと畜及び枝肉の生産状況

大分県内と畜

全国

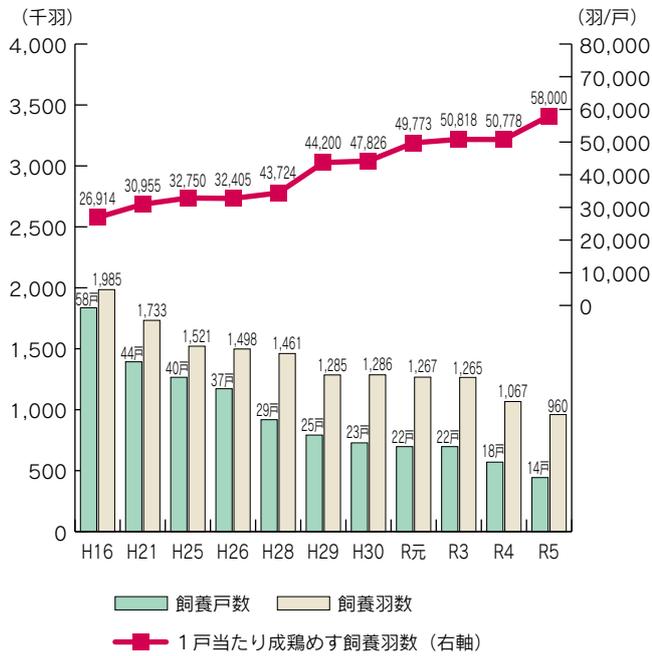


資料：農林水産省「畜産物流通統計」

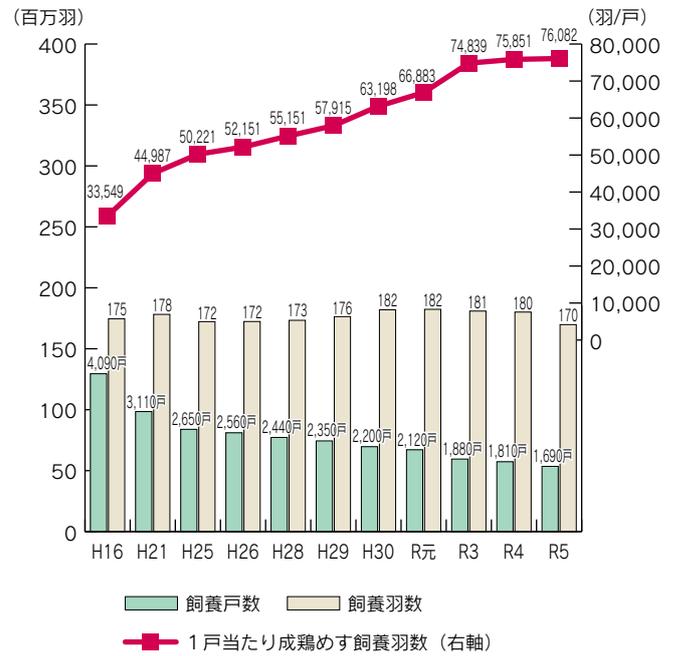
4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数の推移

大分県



全国



資料：農林水産省「畜産統計」

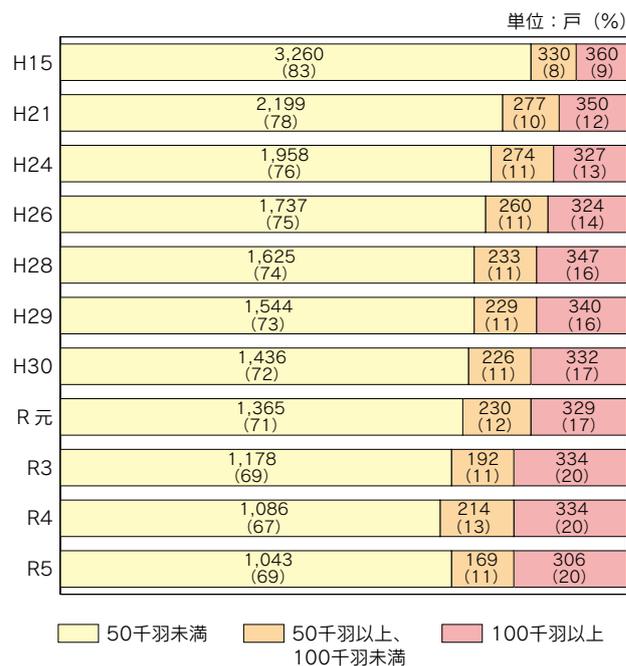
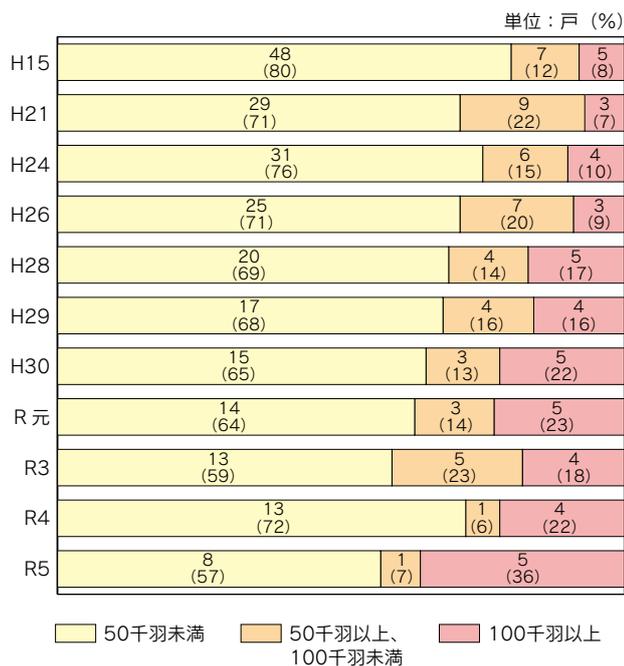
(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

(注2) 飼養戸数・飼養羽数は種鶏のみの飼養戸数、種鶏の飼養羽数を除き、成鶏めす羽数は1,000羽未満の飼養戸数・羽数を除く。

(2) 成鶏めす羽数規模別飼養戸数の推移

大分県

全国



資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

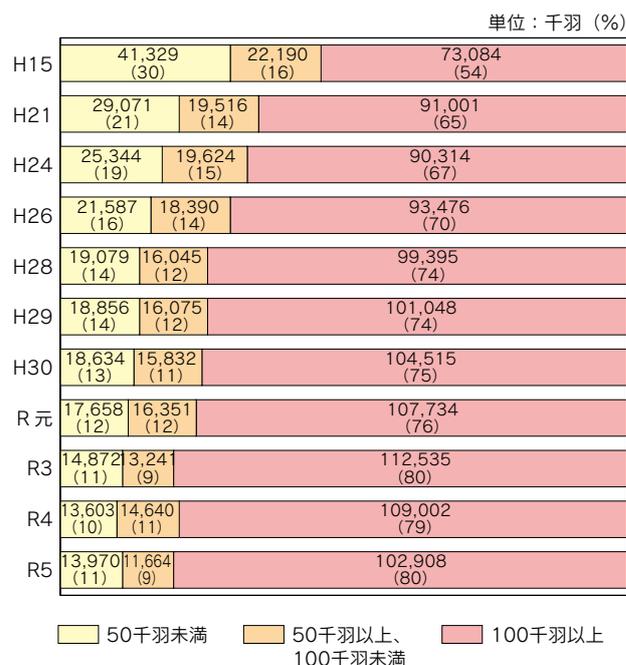
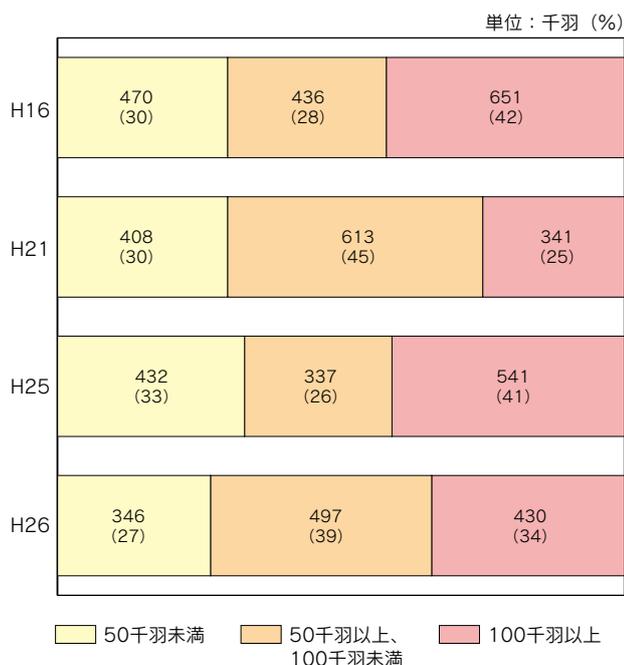
(注2) 戸数には1,000羽未満の飼養戸数は含まない。

(注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない。

(3) 成鶏めす羽数規模別成鶏めす飼養羽数の推移

大分県

全国



資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) H17年、H22年、H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

(注2) 戸数には1,000羽未満の飼養戸数は含まない。

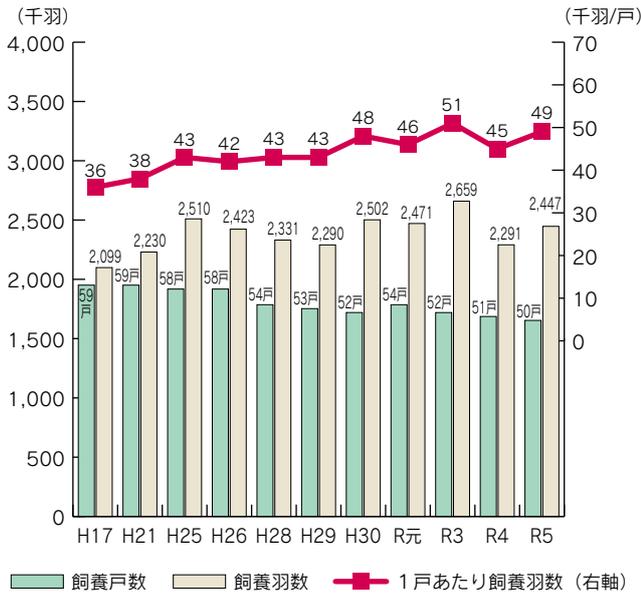
(注3) 学校・県機関等の非営利的な飼養者は含まない。

(注4) H24年、H28年、H29年、H30年、R元年、R3年、R4年及びR5年の大分県数値は、一部に非公表数値があったためグラフから除外。当該非公表は少数調査農家の秘密保護を目的として行われるもの。

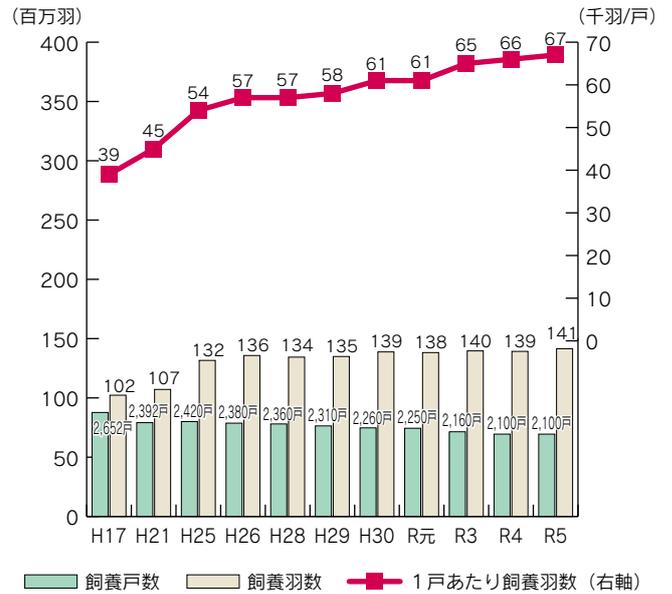
5 ブロイラー

(1) 飼養戸数・羽数の推移

大分県



全国



飼養戸数 飼養羽数 1戸あたり飼養羽数 (右軸)

資料：農林水産省「畜産統計」

- (注1) この統計は、2月1日現在のブロイラー飼養戸数及び飼養頭数を調査したもので、一時的に鶏舎消毒のためオールアウトしていた等により、ブロイラーを飼養していない飼養者は除外したものである。
- (注2) H22年からH24年までは調査は行われなかったが、H25年から再開されている。
- (注3) H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

(2) 出荷羽数規模別出荷戸数

大分県

単位：戸 (%)

調査年	10万羽未満 (5万羽未満：R3調査まで)	10～20万羽未満 (5～20万羽未満：R3調査まで)	20万羽以上
H16	16 (24)	40 (59)	12 (18)
H19	14 (21)	38 (56)	16 (24)
H20	10 (16)	40 (63)	14 (22)
H25	9 (15)	36 (61)	14 (24)
H26	12 (21)	31 (53)	15 (26)
H29	6 (11)	28 (53)	19 (36)
R3	5 (9)	30 (57)	18 (34)
R4	16 (31)	24 (46)	12 (23)
R5	20 (39)	16 (31)	15 (29)

10万羽未満 (5万羽未満：R3調査まで) 10～20万羽未満 (5～20万羽未満：R3調査まで) 20万羽以上

全国

単位：戸 (%)

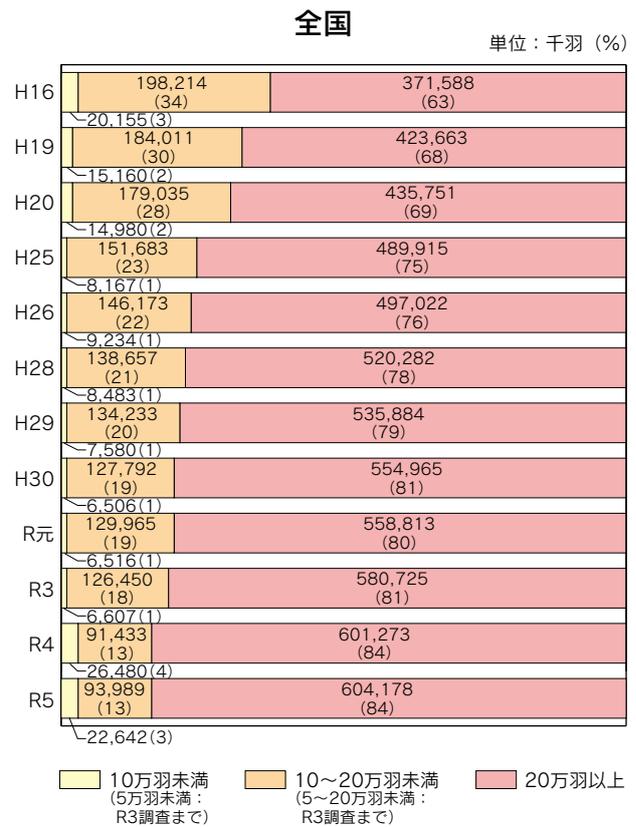
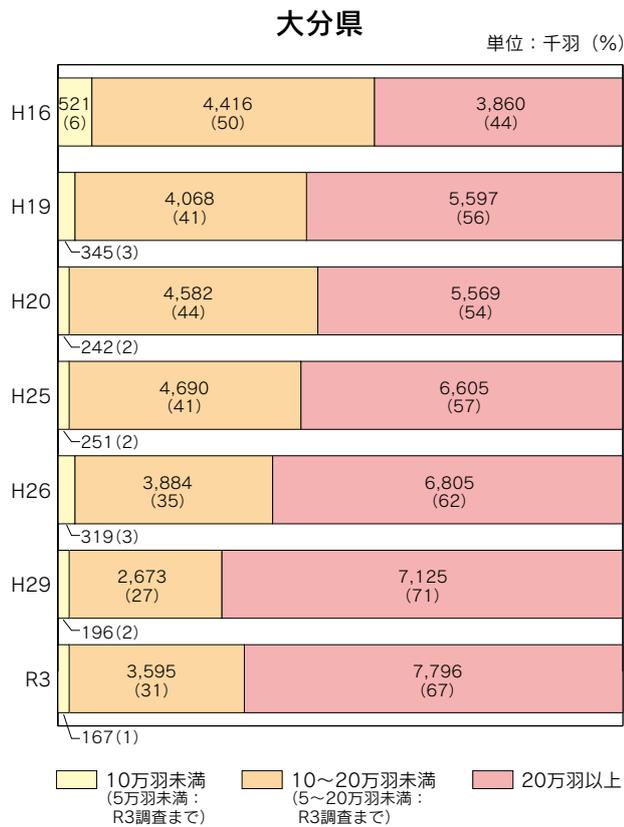
調査年	10万羽未満 (5万羽未満：R3調査まで)	10～20万羽未満 (5～20万羽未満：R3調査まで)	20万羽以上
H16	777 (24)	1,666 (51)	797 (25)
H19	617 (21)	1,489 (50)	885 (30)
H20	556 (19)	1,450 (50)	919 (31)
H25	316 (13)	1,196 (49)	924 (38)
H26	331 (14)	1,121 (47)	955 (40)
H28	276 (12)	1,080 (46)	1,001 (42)
H29	270 (12)	1,021 (44)	1,023 (44)
H30	240 (11)	986 (44)	1,041 (46)
R元	236 (10)	1,011 (45)	1,007 (45)
R3	221 (10)	937 (43)	1,026 (47)
R4	479 (22)	597 (28)	1,072 (50)
R5	422 (20)	623 (29)	1,071 (51)

10万羽未満 (5万羽未満：R3調査まで) 10～20万羽未満 (5～20万羽未満：R3調査まで) 20万羽以上

資料：農林水産省「畜産統計」

- (注1) H21年からH24年は調査が行われなかったが、H25年から再開されている。
- (注2) H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。
- (注3) H30、H31年の大分県数値は、一部に非公表数値があったためグラフから除外。当該非公表は少数調査農家の秘密保護を目的として行われるもの。
- (注4) R4年調査から5万羽未満の統計区分が無くなったため、10万羽未満、10～20万羽未満に区分を変更している。

(3) 出荷羽数規模別出荷羽数の推移



資料：農林水産省「畜産統計」

(注1) H21年からH24年までは調査は行われなかったが、H25年から再開されている。

(注2) H27年及びR2年はセンサス実施年のため未公表。

(注3) H30、H31、R4年及びR5年の大分県数値は、一部に非公表数値があったためグラフから除外。

当該非公表は少数調査農家の秘密保護を目的として行われるもの。

(注4) R4年調査から5万羽未満の統計区分が無くなったため、10万羽未満、10～20万羽未満に区分を変更している。



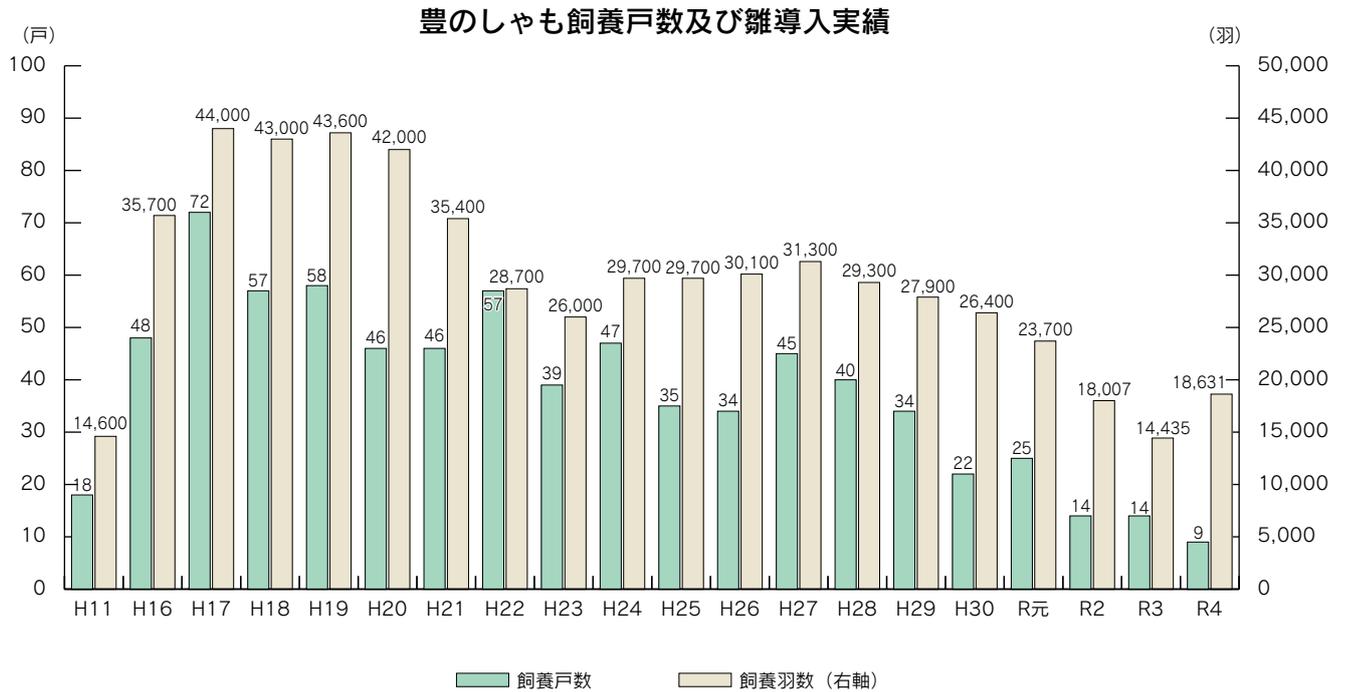
『おおい冠地どり』



『豊のしゃも』

6 地鶏

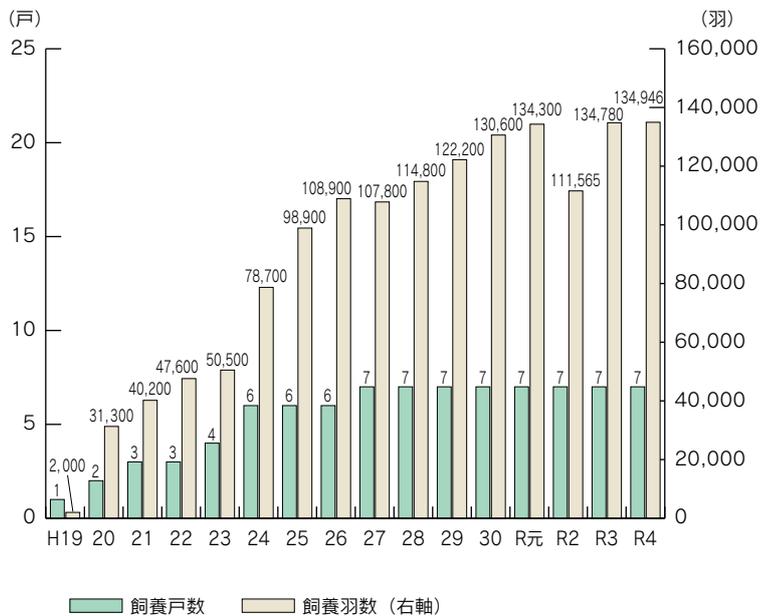
(1) 豊のしゃも



資料：大分県農林水産研究指導センター畜産研究部、民間種鶏場調べ

(2) おおいた冠地どり

おおいた冠地どり飼養戸数及び雛導入実績



(3) 地鶏取扱店

① 豊のしゃも取扱店 (R4.10現在)

- ・ 県内卸小売 13店 (14店: 93%)
- ・ 県内料理店 30店 (39店: 77%)
- ・ 県外卸小売 8店 (9店: 89%)
- ・ 県外料理店 30店 (28店: 107%)
- 計 81店 (90店: 90%)

※ ()内はR2年10月時点の店舗数及びR2年10月からR4年10月にかけての伸び率(%)

② おおいた冠地どり取扱店 (R4.10現在)

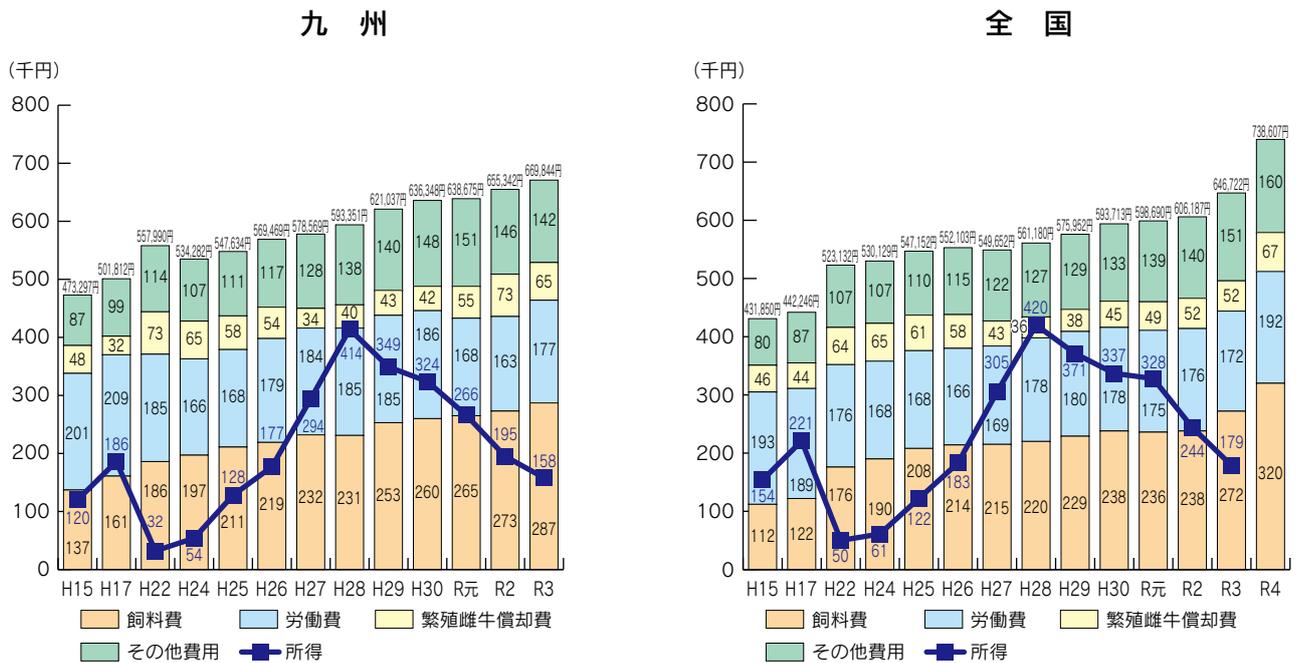
- ・ 県内卸小売 81店 (81店: 100%)
- ・ 県内料理店 404店 (433店: 93%)
- ・ 県外卸小売 61店 (64店: 95%)
- ・ 県外料理店 169店 (175店: 97%)
- 計 715店 (753店: 95%)

※ ()内はR2年10月時点の店舗数及びR2年10月からR4年10月にかけての伸び率(%)

※ 取扱店の調査は隔年で実施するため、令和5年度は調査していない。

7 生産費と所得の推移

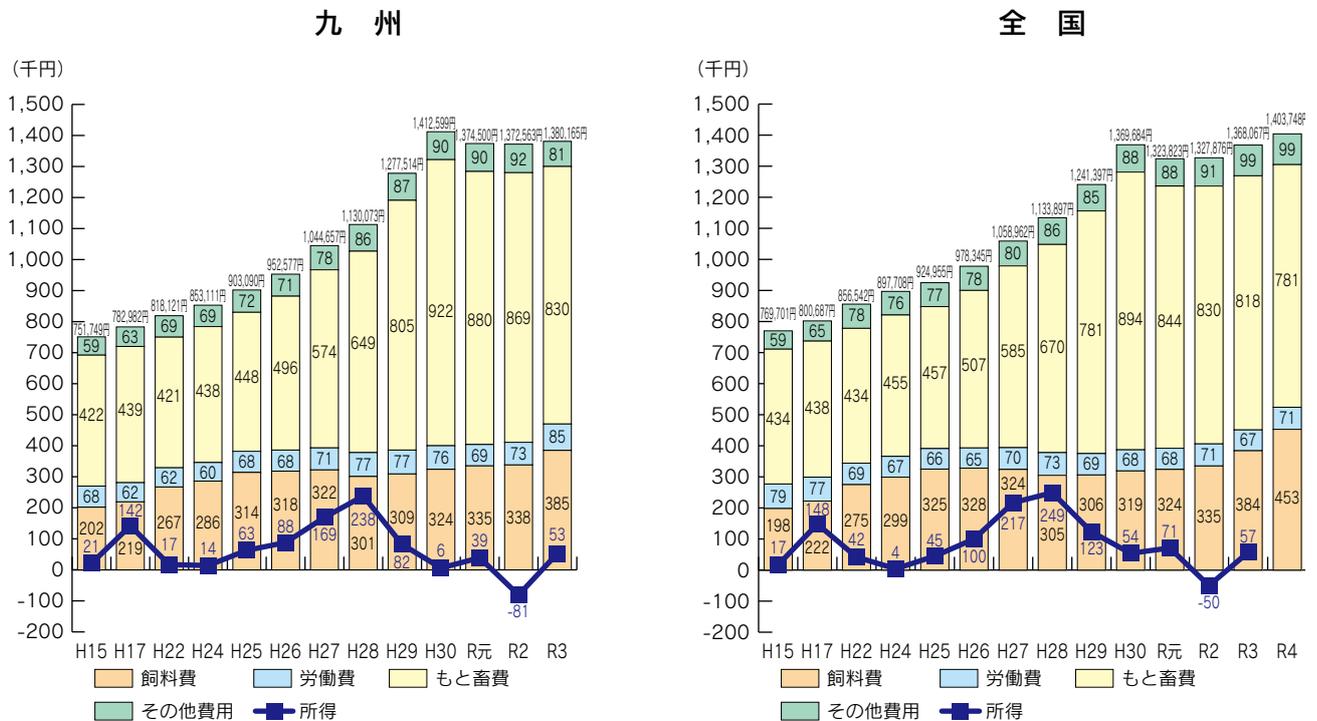
(1) 子牛の生産費(子牛1頭あたり)と所得(繁殖雌牛1頭あたり)の推移



資料：農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注)「大分の畜産2023」作成時点において、R4年度数値は全国数値の一部のみ公表されている。

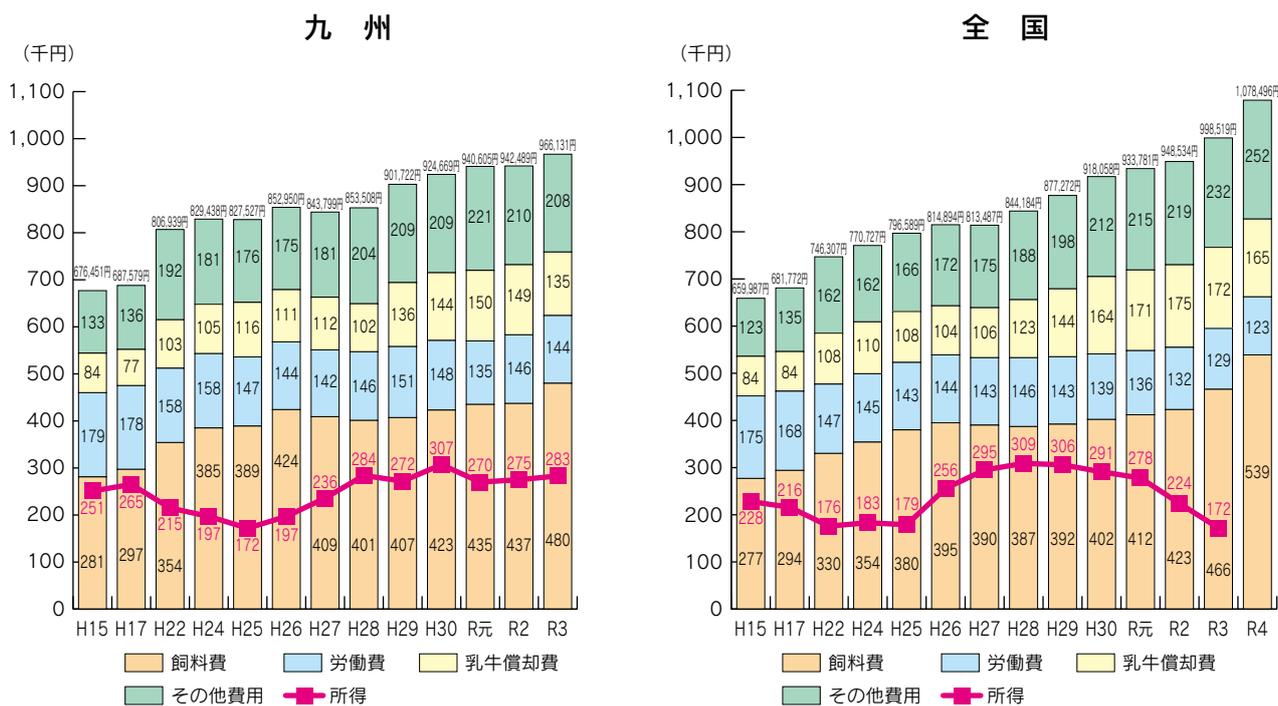
(2) 肥育牛生産費と所得の推移(去勢肥育牛1頭当たり)



資料：農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注) 大分の畜産2023作成時点において、R4年度数値は全国数値の一部のみ公表されている。

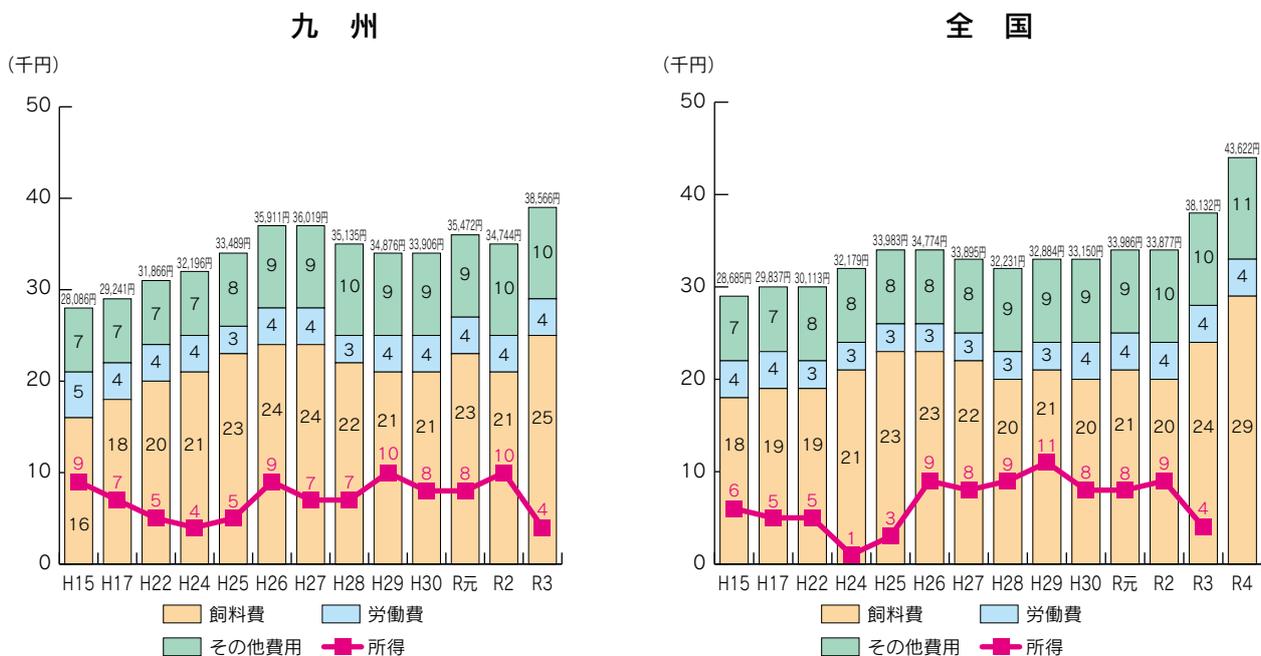
(3) 生乳生産費と所得の推移(搾乳牛通年換算1頭当たり)



資料：農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注)「大分の畜産2023」作成時点において、R4年度数値は全国数値の一部のみ公表されている。

(4) 肥育豚生産費と所得の推移(肥育豚1頭当たり)



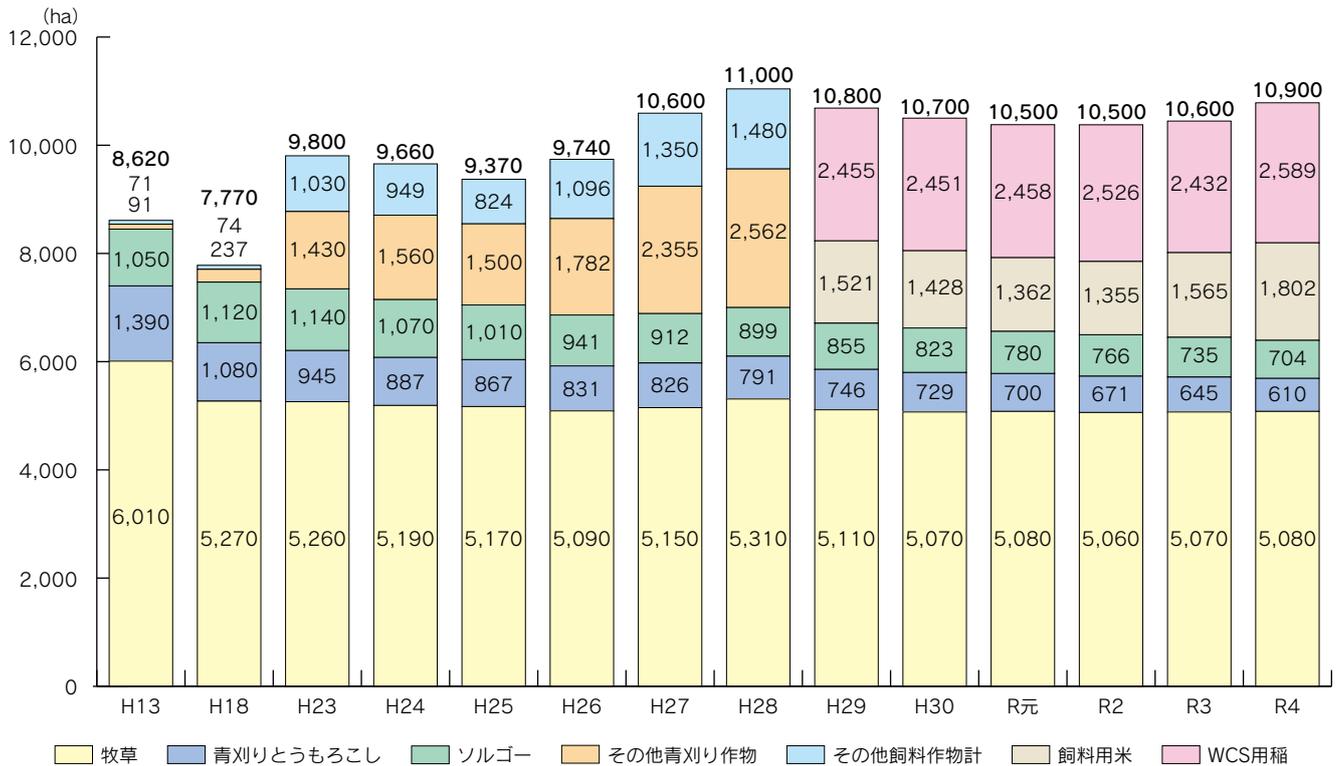
資料：農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

(注)「大分の畜産2023」作成時点において、R4年度数値は全国数値の一部のみ公表されている。

Ⅲ 飼料

1 飼料作物作付状況

飼料作物作付面積の推移

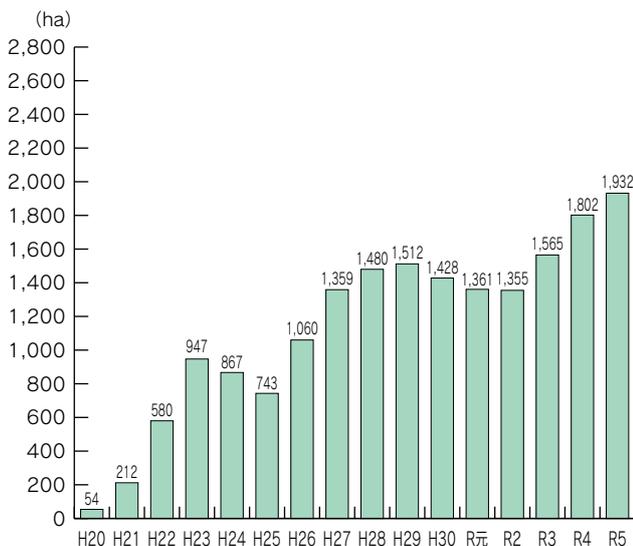


資料：農林水産省「面積統計」

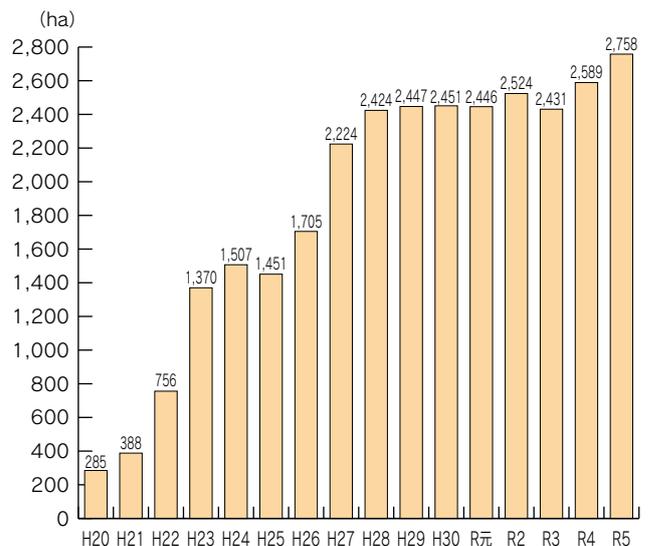
(注1) H28までの調査項目「その他青刈り作物」「その他飼料作物計」は、H29から「飼料用米」「WCS用稲」に変更となっている。

(注2) グラフ上部の数値は飼料作物計（牧草、青刈りとうもろこし、ソルゴーのほか、その他飼料作物（飼料用米等）を含めた飼料作物の合計）を示し、各項目の合計と必ずしも一致しない。

飼料用米の作付状況



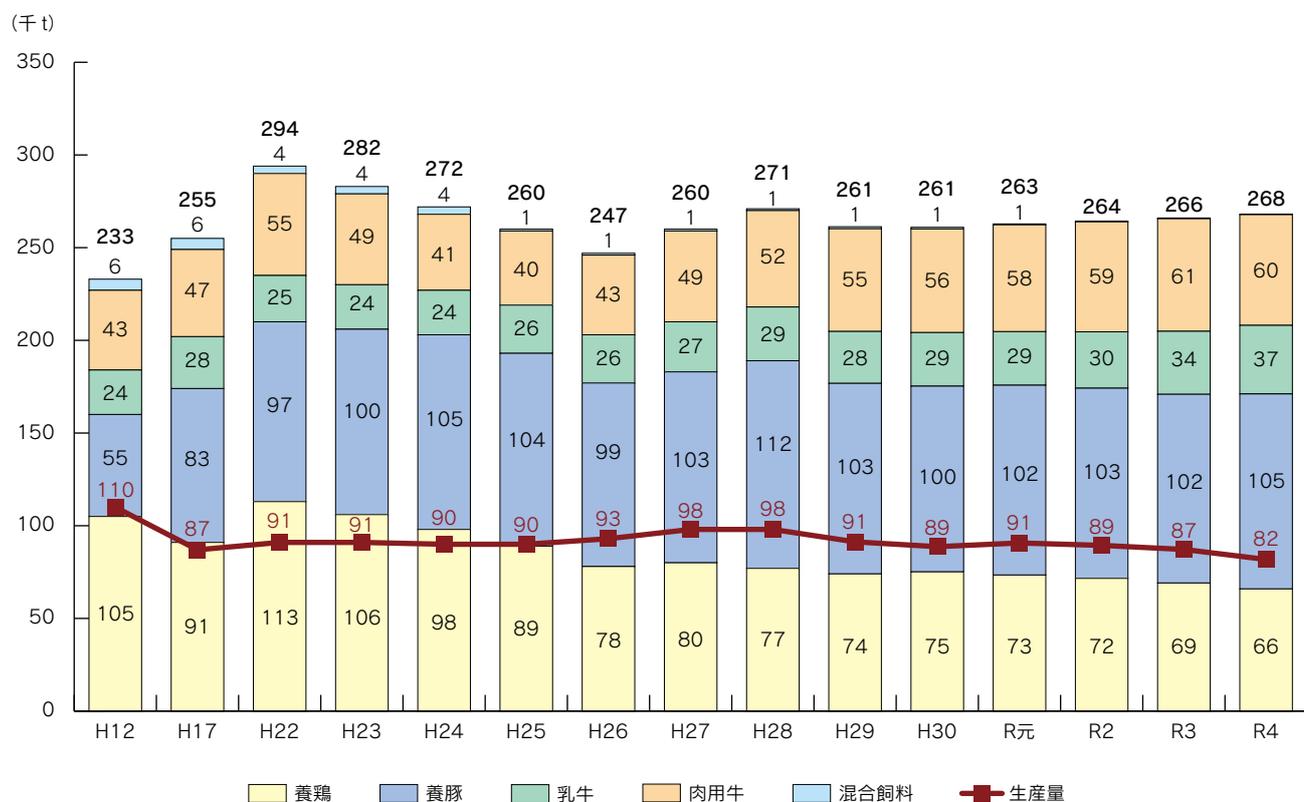
稲発酵粗飼料(WCS)の作付状況



資料：畜産技術室調べ

2 配合混合飼料

畜種別配合・混合飼料の県内生産量及び消費量の推移



資料：農林水産省「飼料月報」

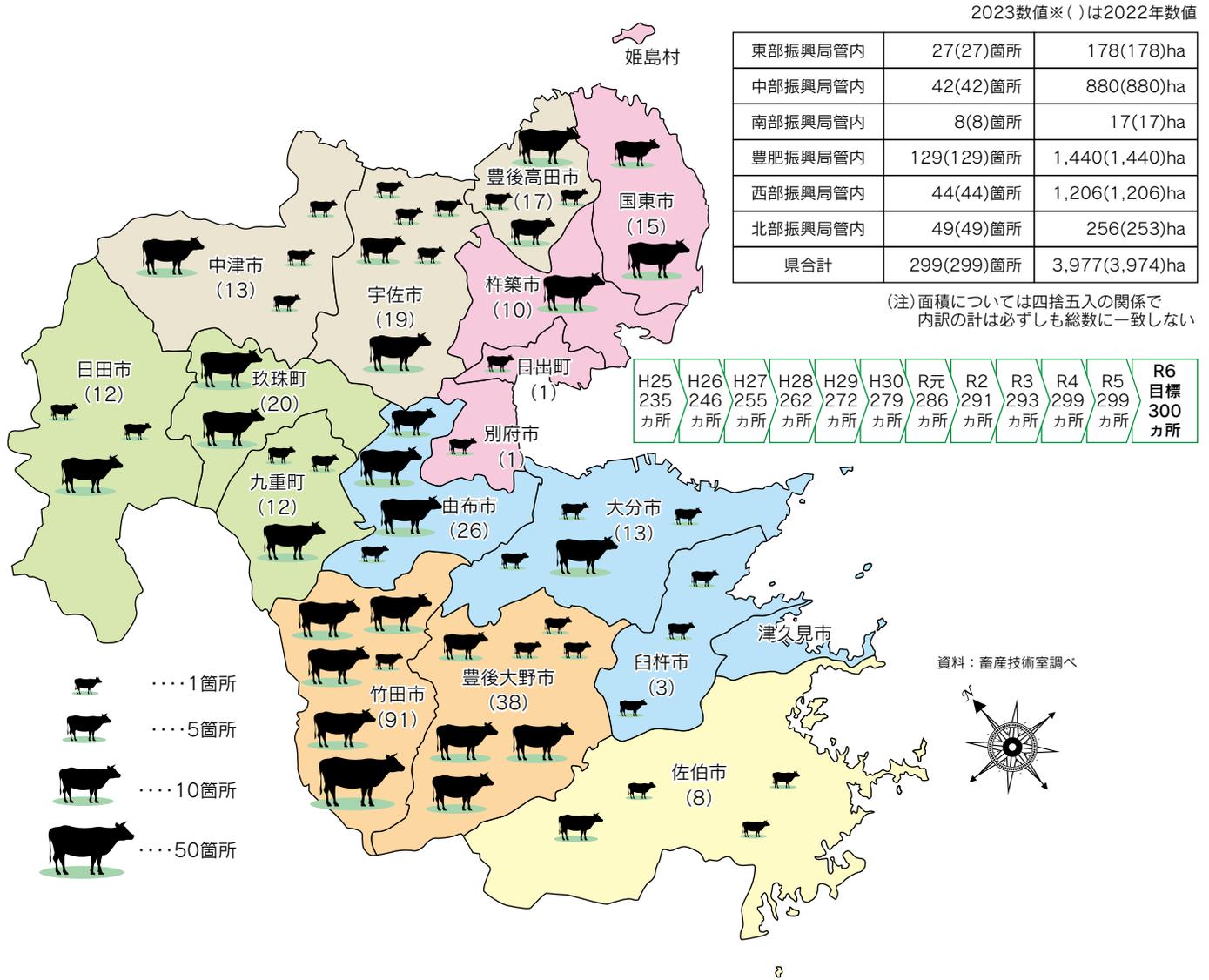
- (注1) 混合飼料：行政や流通の上から、ある特定成分の補給又は輸入関税の免税措置を受けられることを目的に製造される配合飼料の一種。
 配合飼料：2種類以上の飼料原料を一定の割合で混合した物。我が国では一般に家畜・家きんの種類や飼料目的に応じて、必要な養分を十分含むように市販されているものが多い。
- (注2) 四捨五入の関係で内訳の計は必ずしも総数に一致しない。



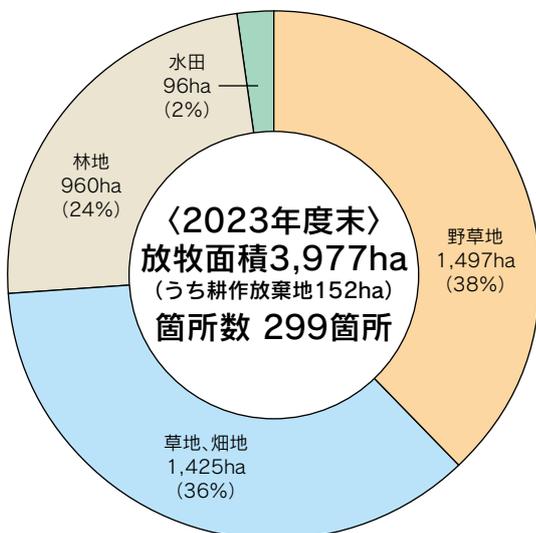
青刈リトモロコシの収穫風景

3 放牧取組状況

(1) 大分県における「おおいた型放牧」分布図



(2) おおいた型放牧面積の地目別内訳



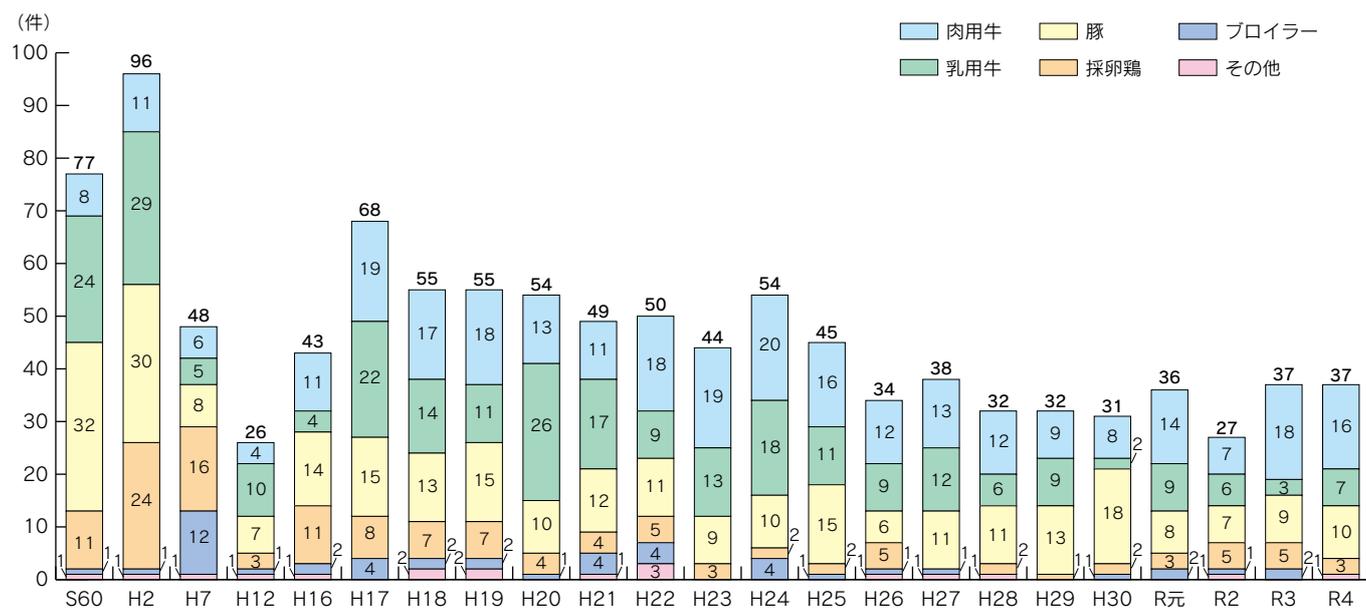
(注) 四捨五入の関係で内訳の計は必ずしも総数に一致しない。



遊休閑地を活用したおおいた型放牧

2 環境汚染問題畜種別発生件数

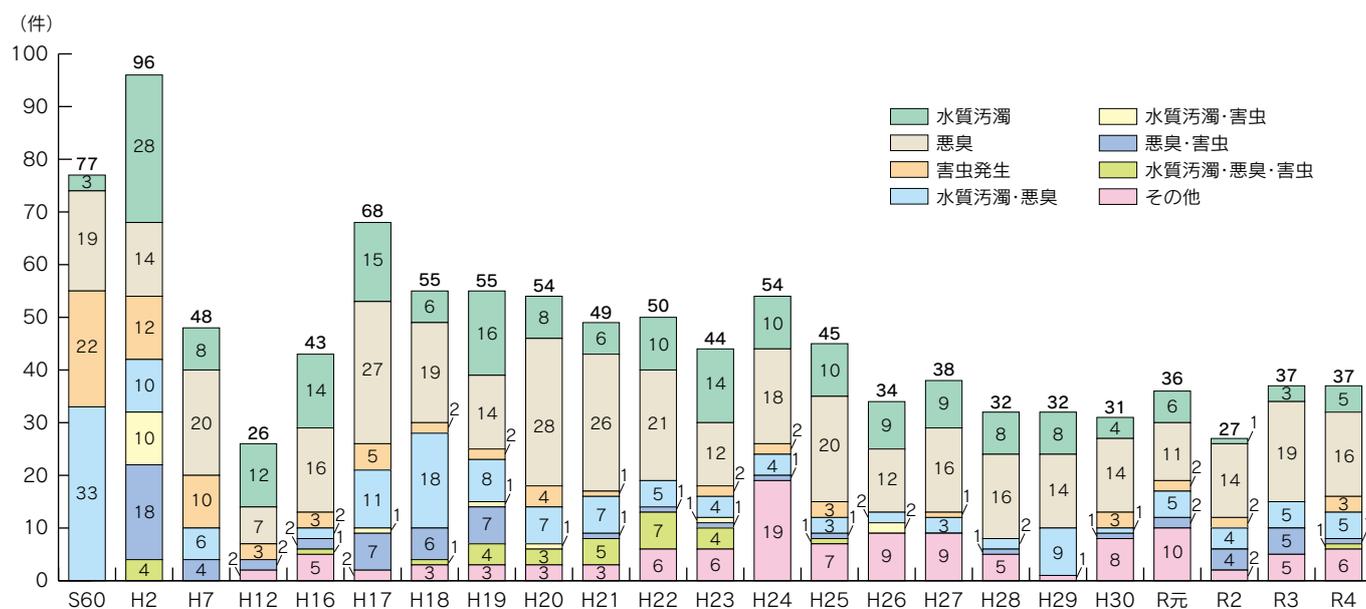
(1) 畜種別苦情発生件数



(注) 各年度の調査期間は当該年度の7月から翌年の6月まで。

畜産振興課調べ

(2) 種類別苦情発生件数



(注) 各年度の調査期間は当該年度の7月から翌年の6月まで。

畜産振興課調べ

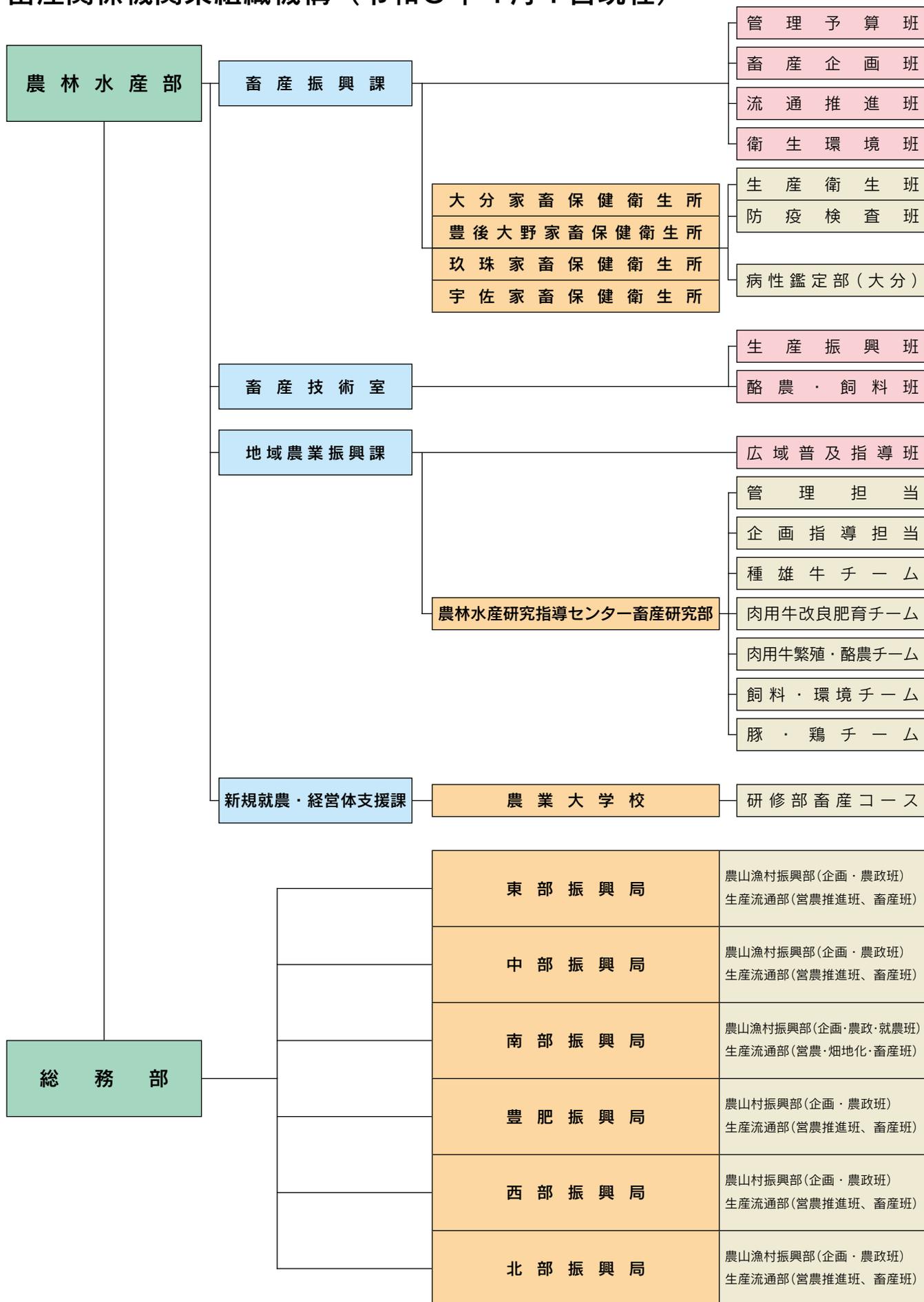
(資料 1)

畜産関係団体等一覧

名 称	代表者	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
(公社)大分県畜産協会	会長 森 誠一	870-0844	大分市古国府6-4-1 (JA全農大分県本部別館2階)	097-545-6591	554-4049
(公社)大分県獣医師会	会長 立川 文雄	870-8501	大分市廻栖野3231-47 おおいた動物愛護管理 センター 管理棟2F	097-574-5211	574-5221
大分県農業共済組合	組合長理事 阿部 順治	870-0822	大分市大道町3-1-1	097-544-8110	544-8242
(一社)大分県配合飼料価格 安定基金協会	理事長 工藤 厚憲	870-0025	大分市顕徳町2-1-3 カーサ阿部203	097-534-2727	534-0991
大分県家畜人工授精師協会	会長 沓掛 義範	870-8501	大分市大手町3-1-1 (県庁畜産振興課内)	097-506-3678	506-1762
(公社)全国和牛登録協会 大分県支部	支部長 長野 智幸	870-0844	大分市古国府6-4-1 (全農大分県本部別館2階)	097-574-8588	574-8258
大分県家畜商業協同組合	理事長 石田 和男	870-0844	大分市古国府6-4-1 (全農大分県本部別館2階)	097-574-8588	574-8258
(株)大分県畜産公社	代表取締役社長 壁村 雄吉	879-7305	豊後大野市犬飼町田原 1580-29	097-578-0290	578-0308
大分県食肉事業協同組合 連合会	会長 清田 浩徳	870-1121	大分市鷲野929-3	097-529-6544	529-6599
大分県酪農業協同組合	代表理事組合長 清末 健一	870-1201	大分市廻栖野3231	097-586-4222 (管理部)	586-4226
(一社)大分県酪農 ヘルパー協会	会長 清末 健一	870-1201	大分市廻栖野3231 (大分県酪内)	097-586-4293 (酪農部)	586-4226
大分県牛乳普及協会	会長 清末 健一	870-1201	大分市廻栖野3231 (大分県酪内)	097-586-4223	586-4226
(株)大分県酪食肉公社	代表取締役 安藤 康宣	870-0108	大分市大字三佐字新港 2405-2	097-521-4452	522-2743
(有)大分県酪農振興公社	代表取締役 本川 一喜	877-0065	日田市緑町1-30-10	097-327-6280	097-327- 6281
大分県草地飼料協会	会長 土居 昌弘	870-8501	大分市大手町3-1-1 (県庁畜産技術室内)	097-506-3684	506-1762
大分県養豚協会	会長 工藤 厚憲	870-0844	大分市古国府6-4-1 (大分県畜産協会内)	097-545-6593	554-4049
大分県養鶏協会	会長 荒牧 洋一	870-0844	大分市古国府6-4-1 (大分県畜産協会内)	097-545-6593	554-4049
全国農業協同組合連合会 大分県本部	本部長 藤田 明弘	870-8635	大分市古国府6-4-1	097-544-0101	546-6840
大分県農業協同組合中央会	会長 壁村 雄吉	870-0044	大分市舞鶴町1-4-15 (大分県農業会館内)	097-538-6366	538-7125
大分県信用農業協同組合 連合会	代表理事理事長 後藤 文生	870-0044	大分市舞鶴町1-4-15 (大分県農業会館内)	097-538-6385	535-2746

(資料2)

畜産関係機関県組織機構 (令和5年4月1日現在)



(資料3)

令和5年 畜産・流通関係の主な出来事

月 日(期間)	内 容
1月17日	大分県内で2年ぶりに高病原性鳥インフルエンザが発生[佐伯市] (写真①)
1月26日	大分市立金池小学校給食へのおおいた和牛の提供と食育授業の開催(写真②)
2月1日～2月28日	おおいた和牛 推し店・推し宿キャンペーンの開催[関東・関西・福岡・大分]
2月1日～3月14日	ベイサイドホテルアジュール竹芝おおいたフェア(早春)の開催[東京] (写真③)
2月12日	ホテルモントレマルシェにて、おおいた和牛PRを実施[大阪] (写真④)
2月17日～2月21日	イオン京都桂川おおいたフェアの開催[京都] (写真⑤)
2月～3月	県外小売店おおいた和牛フェアを実施[関西・福岡]
3月23日	青山学院大学陸上競技部2023大分合宿 尾野副知事表敬及び県畜産物の提供[大分市:大分県庁] (写真⑥)
4月1日～7月31日	おおいた和牛とおおいた冠地どりのコラボ看板掲載[国東市:大分空港]
5月1日～5月31日	和-nagomi-米の恵みメニューフェアの開催[東京]
6月1日～8月31日	ハートンホテル東品川おおいた和牛フェアの開催[東京]
6月18日	牛乳・乳製品の消費拡大運動として模擬搾乳体験、牛乳の無料配布[大分市:わさだタウン] (写真⑦)
6月22日	第64回 九州・沖縄ブロック家畜保健衛生業績発表会 (写真⑧)
6月27日	動物検疫所との検疫キャンペーンの実施[国東市:大分空港] (写真⑨)
7月27日	体験型食育活動「親子で学ぼう! モーモー食育ツアー」の開催[豊後大野市・竹田市] (写真⑩)
6月30日～7月30日	Bistroいただきます大分フェアの開催[大阪] (写真⑪)
7月8日	関西大分県人会にて、おおいた和牛PRを実施[大阪]
8月1日～9月30日	全農系列飲食店おおいた和牛フェアの開催[東京・大阪]
8月1日～10月31日	竹田・豊後大野・阿蘇 黒と赤の和牛街道スタンプラリー2023実施[竹田市、豊後大野市] (写真⑫)
8月1日	お笑い芸人のパンクブーブーがおおいた和牛PR大使に就任
8月11日～	大分空港にパンクブーブーのおおいた和牛PR看板掲出[国東市:大分空港]
8月11日	牛乳・乳製品の消費拡大運動としてカボスラッシー作り体験[大分市:大分駅前広場] (写真⑬)
8月11日～9月4日	「9月4日はおおいた和牛の日」「おおいた和牛」を当てよう!!キャンペーンの開催(県内小売115店舗) (写真⑭)
8月30日	大分県飼料用米活用プロジェクト 設立総会[大分市:全国農業協同組合連合会大分県本部]

令和5年 畜産・流通関係の主な出来事

月 日(期間)	内 容
9月1日～9月30日	DEAN&DELUCA大分フェア(米の恵み)の開催[福岡] (写真15)
9月8日	吉本新喜劇にて、おおいた和牛PRを実施[大阪]
9月13日～9月14日	高病原性鳥インフルエンザの発生を想定した特定家畜伝染病防疫演習[杵築市] (写真16)
9月19日～	県内養豚場における豚熱ワクチンの接種開始(写真17)
9月26日	保育園児のための「おおいた和牛」料理教室の開催[大分市]と おおいた和牛食育カレンダー作成・配布[県内保育所等] (写真18)
10月7日	大分県畜産共進会(肉牛の部)開催 有限会社天瀬ファーム(日田市)が農林水産省畜産局長賞、矢野康紀氏(豊後高田市)が九州農政局長賞を受賞[豊後大野市:(株)大分県畜産公社] (写真19)
10月11日～	養鶏農家に対する消毒用消石灰の配布(写真20)
10月21日	大分県畜産共進会(肉用牛の部)開催 秦正次郎氏(由布市)が農林水産大臣賞を受賞、内田慎之介氏(竹田市)が九州農政局長賞を受賞[別府市:別府公園文化ゾーン] (写真21)
10月21日～10月22日	大分県農林水産祭開催(畜産コーナーは11店舗が出店) 酪農関係では牛乳・乳製品の消費拡大運動として搾乳体験、酪農クイズ等を実施[別府市:別府公園] (写真22)
10月26日	大分県畜産共進会(乳用牛の部)開催 岡嶋建一郎氏(九重町)が農林水産大臣賞を受賞、(有)有富牧場(日田市)が九州農政局長賞を受賞[大分市:みどりの王国] (写真23)
11月1日	大分県家畜保健衛生所並びに畜産関係者業績発表会[大分市:大分県庁]
11月1日～7日	遠鉄百貨店おおいたフェアの開催[静岡] (写真24)
11月1日～1月31日	ハートンホテル西梅田おおいた和牛フェアの開催[大阪]
11月10日～11日	第62回全国農林水産祭「実りのフェスティバル」にて、おおいた和牛PRを実施[東京] (写真25)
11月11日	牛乳・乳製品の消費拡大運動としてバター作り体験、牛乳の無料配布[大分市:レゾナックドーム大分] (写真26)
11月29日	大分県肉用牛振興大会開催[大分市:トキハ会館] (写真27)
11月29日～2月9日	おおいた和牛ぎゅう牛キャンペーン実施 キャンペーン開始日にP Rイベント(県共G C牛試食会)開催[大分市:大分駅前広場] (写真28)
12月5日	豚熱等の発生に備えた防疫訓練[臼杵市] (写真29)
12月23日～12月24日	ベイサイドホテルアジュール竹芝おおいた和牛クリスマスディナーを開催[東京] (写真30)
12月26日	知事への牛乳・乳製品贈呈式[大分市:大分県庁] (写真31)

令和5年 畜産・流通関係の主な出来事



① 高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う
初動防疫措置(1/17～)[佐伯市]



② 小学校で食育授業を開催
(1/26)[大分市]



③ ベイサイドホテルアジュール竹芝
おおいたフェア開催(2/1～28)[東京]



④ ホテルモントレマルシェにて、
おおいた和牛PRを実施(2/1～3/14)[東京]



⑤ イオン京都桂川おおいたフェア開催
(2/17～21)[京都]



⑥ 青山学院大学陸上部2023大分合宿
尾野副知事表敬及び県産畜産物提供(3/23)[大分県庁]



⑦ 牛乳乳製品の消費拡大運動の一環で模擬搾乳
体験等を実施(6/18)[大分市:わさだタウン]



⑧ 第64回九州・沖縄ブロック
家畜保健衛生業績発表会(6/22)

令和5年 畜産・流通関係の主な出来事



⑨ 動物検疫所との検疫キャンペーンの実施
(6/27) [大分空港]



⑩ 体験型食育活動
「親子で学ぼう！モーモー食育ツアー」の開催
(7/27) [豊後大野市・竹田市]



⑪ Bistrot itadakimasu 大分フェアの
開催 (6/30～7/30) [大阪]



⑫ 竹田・豊後大野・阿蘇
黒と赤の和牛街道スタンプラリー2023実施
(8/1～10/31) [竹田市、豊後大野市]



⑬ 牛乳製品の消費拡大の一環として
カボスラッシー作り体験を実施
(8/11) [大分駅前広場]



⑭ 「9月4日はおおいと和牛の日」「おおいと和牛」を
当てよう!! キャンペーンの実施 (8/11～9/4)

令和5年 畜産・流通関係の主な出来事



15 DEAN&DELUCA大分フェア
(米の恵み)の開催(9/1~30) [福岡]



16 高病原性鳥インフルエンザの発生を想定した特定家畜伝染病防疫演習(9/13~14)



17 県内養豚場における豚熱ワクチンの接種開始(9/19~)



18 保育園児のための「おおいた和牛」料理教室の開催[大分市](9/26)



←有限会社天瀬ファーム
(農林水産省畜産局長賞)

矢野康紀氏→
(九州農政局長賞)



19 大分県畜産共進会(肉牛の部)開催
(10/7) [豊後大野市]



20 養鶏農家に対する消毒用消石灰の配布
(10/11~)



21 大分県畜産共進会(肉用牛の部)開催
(10/21) [別府市]



22 大分県農林水産祭における搾乳体験
(10/21~22) [別府市]

令和5年 畜産・流通関係の主な出来事



23 大分県畜産共進会(乳用牛の部)開催
(10/26)[大分市]



24 遠鉄百貨店おおいたフェアの開催
(11/1~7)[静岡]



25 第62回全国農林水産祭「実りのフェスティバル」にて、おおいた和牛PRを実施
(11/10~11)[東京]



26 牛乳・乳製品の消費拡大運動としてバター作り体験、牛乳の無料配布
(11/11)[レゾナックドーム]



27 大分県肉用牛振興大会開催
(11/29)[トキハ会館]



28 おおいた和牛ぎゅう牛キャンペーン実施
(11/29~2/9)[大分駅前広場]



29 豚熱等の発生に備えた防疫訓練
(12/5)[臼杵市]



30 ベイサイドホテルアジュール竹芝
おおいた和牛クリスマスディナーを開催
(12/23~24) [東京]



31 知事への牛乳・乳製品贈呈式(12/26) [大分県庁]

memo

(資料4)

令和5年度 現場後代検定合同調査会において

種雄牛 ^{こすもすさち}「秋桜幸」 産子が**好成績!!**

令和6年2月8日、令和5年度現場後代検定合同調査会が京都府で開催されました。本県からは、「秋桜幸」号の産子が3頭出品され、枝肉成績は **A5-12が2頭、B4-7が1頭**という成績でした。また、枝肉重量も **平均570kg** と県平均を上回る成績となりました。

「平福安」の後継牛で藤良系の血縁が濃く、気高系母体への交配を推奨します。

全国の成績はこちら⇒



【種雄牛の紹介】

秋桜幸 (こすもすさち)

【高いゲノム育種価のローズ芯・歩留に期待】



血統：平福安-隆之国-百合茂
期待育種価：CBBBBA

- ・県内上位の育種価をもつ祖々母「こすもす」から繋がる母系から造成
- ・ゲノム育種価ではローズ芯面積と推定歩留の値が優秀
- ・藤良系の血縁が濃く、「平福安」の後継牛として期待

生年月日：平成30年10月17日
登録番号：黒原6353
耳標番号：15758-1062-9
繁殖者：豊後大野市 後藤 国博 氏
登録点数：83.8
母牛育種価：BBAABA

評価項目	枝肉重量	ローズ芯	バラ厚	皮下脂肪厚	推定歩留	脂肪交雑基準値
ゲノム育種価順位	55	14	60	45	11	21

ゲノム育種価：R6.1評価時点

【合同調査会出品牛の成績】



B4-7
枝肉重量：560.7 kg
ローズ芯面積：44cm²
歩留基準値：70.9%
MUFA予測値：61.8 %
母牛血統：安福久-平茂勝-系福 (大分)
母牛育種価：BBBAAC



A5-12
枝肉重量：504.5kg
ローズ芯面積：68cm²
歩留基準値：75.8%
MUFA予測値：62.7%
母牛血統：安福久-大船7-平茂勝
母牛育種価：BHBHHH



A5-12
枝肉重量：645.9kg
ローズ芯面積：82cm²
歩留基準値：76.1%
MUFA予測値：55.8%
母牛血統：聖香藤-安福久-第2平茂勝
母牛育種価：BBBBBB

大分県農林水産部畜産技術室・大分県農林水産研究指導センター 畜産研究部

大分の畜産物ブランド



おおいた和牛

幾度となく日本一に輝いてきた豊後牛の歴史が始まって百年目の節目に、新しい県産和牛ブランド「おおいた和牛」が誕生しました。「おおいた和牛」は、品質の高い豊後牛の中でも美味しさにこだわった農場で育てられた肉質4等級以上のものだけを選んだ逸品です。



おおいた和牛の認定基準

おおいた豊後牛のうち

- 1 上位等級(肉質4等級以上)による品質確保
- 2 美味しさにこだわった生産農場による顔が見える牛づくり
- 3 美味しさにこだわった生産農場で取り組む美味しさの追求(米やビール粕などの給与)

米の恵み

飼料総量に対して10%以上の米を配合した飼料を肥育後期に与えて育った豚を対象に、脂肪中のオレイン酸含有率を測ります。オレイン酸を多く含んだ豚肉は、一般的な豚肉と比較して、甘みとクセのない香りが特長。また脂肪融点が低く舌触りもなめらかだといわれています。



おおいた冠地どり

日本初の烏骨鶏をかけあわせて生まれた「おおいた冠地どり」は肉質のやわらかさと、ずば抜けたうま味(イノシン酸214.0mg/100g)を誇る価値のある大分県のブランド地鶏です。



豊のしゃも

肉質はシャモの素質を50%持つだけに脂肪が少なく、締りがあり、味にシャモ独特のコクにプラスしてうま味のある上質なものです。舌触りもなめらかだといわれています。



